



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 249</b>
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年6月23日

調査者名: 市川勝洋

要請番号 ( SL 031 - 05 - 1 - 09 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 市川勝洋			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
マレーシア	職種 工作機械 (コード 311 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV			
	指導科目 工作機械(ジョホール)			1	年度	次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ マレー 語 ])			2	年度	次隊	
Reliability Centred Maintenance and	3	年度	次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育					
中・小分類: 機械工業	課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ジョホール公社 (現地公用語) Johor Corporation						
	2) 配属先名 (日本語) 技能開発センター (現地公用語) Johor Skills Development Centre (PUSPATRI)						
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプル)から 南東 方向 300 Km ジョホール州パッシルクダン市 主要都市(ジョホールバル)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業団地内に立地し、学生・社会人を対象とした短期技能向上訓練コースを有する。産業界との関係も密であり、企業内職業訓練、問題解決コンサルティング、品質検査、企画、フィージビリティ・スタディ等のサービスを実施している。スタッフ数20名。講師12名。2002~2004年にプラスチック成型機の金型製作のシニア海外ボランティアを派遣。予算は連邦政府からの補助金及び授業料により運営(2005年約RM百万(約3千万円)) <a href="http://www.puspatri.edu.my/Default.php">http://www.puspatri.edu.my/Default.php</a>						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当センターは人的資源計画の一環として、ジョホールの労働者訓練及び技能の向上を目的に、ジョホール公社によって1993年に設立された。メンテナンス、電気、オートメーション、CNC、溶接、CAD等9分野で技術訓練コースを有する。同コースの中でも特に機材保守管理コースを強化する計画であるが、最新技術機材を駆使して教育できる人材が不足しているためシニア海外ボランティアの協力を得て講師陣の育成を図る意向である。						
	2) 期待される具体的業務内容 1 講師陣へのリライアビリティメンテナンス、コンディションベースメンテナンス等機材保守管理に係る技術指導 2 短期及び長期研修コースのカリキュラム・シラバスの見直し 3 短期及び長期研修コースの教材開発補助  該当分野において、十分な経験を有し、カウンターパート及び講師に対し助言をするとともに、共同作業ができること、また英語でのコミュニケーションが十分に取れること。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル フルタイム指導員: 30~50代、経験5~20年、ディプロマ保持 パートタイム講師: 30~40代、企業等からの派遣講師			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 経験20年 理由: 現場経験が求められる ・ 大卒 理由: 指導員と同等またはそれ以上の学歴が必要 ・ 男性 理由: 講師陣はほとんどが男性のため						
概況	気候 ( 熱帯雨林 ) 気温 ( 25~35 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 250**

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 横谷 まゆみ

要請番号 ( SL 031 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 工作機械 (コード 311)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 工作機械(クリム)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ マレー 語 ])			2	年度 次隊	
CNC Machining and Mechatronics	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 人的資源開発	プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育成				
中・小分類: 機械工業	課題: 経済の競争力強化を支える人材育成					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省 (現地公用語) Manpower Department, Ministry of Human Resource					
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術センター クリム校 (現地公用語) Advanced Technology Centre - ADTEC Kulim					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北 方向 400 Km クリムハイテクパーク 主要都市( クリム )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.8時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは産業界の熟練技術者に対する需要に応えることと、生涯教育を目的として、高度技術を教育するために人的資源省に設置された職業訓練校である。機械学部(生産科と機械科)と電気学部(電子科、メカトロニクス科、通信科、情報技術科)がある。2004年から2006年までJICAのSVが電子工学の技術移転を行った。年間予算RM 3.5 million (約1千万円)。http://www.adteckulim.gov.my					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マレーシアでは2020年の先進国入りを目指し、不足する工業分野の人材育成が急がれており、全国各地に多くの職業訓練センターを設置している。同センターもそのうちのひとつで日本の援助により産業界のニーズに応えるために特に高等技能者育成を目指して設立された。 近年の急速な技術の進歩により、現場で求められる人材育成のための訓練コースもそれに見合った運営が求められるが、講師陣には現場経験のある人材が不足しており、シニア海外ボランティアの協力が求められている。同校での工作機械部門での前任者は無し。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先に常駐し、講師陣に対し下記内容を含む技術移転及びアドバイスをを行う。  CNC(工作機械)、射出成形、見本製作、CAD/CAM、プロエンジニア、EDM、設計・プログラミング					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC Machine - OKUMA, Japan / EDM Machine - Mitsubishi, Japan / Prototype Machine - Japan					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数66名、年齢25歳以上、機械または電気技師の学位または修了証保持者、経験5年以上、技術・産業訓練経験者、講師または講師アシスタント		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>関連部門の技術士資格 理由: 指導対象者以上の技術と経験を重視</li> <li>現場経験10年 理由: 指導分野の十分な知識と技術を持つこと</li> <li>男性 理由:</li> <li>職業訓練指導経験 理由: 知識だけでなく指導力も必要</li> </ul>					
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~33℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 251**

記入日: 平成18年8月13日

調査者名: 鶴田宏幸

要請番号 ( SL 110 - 06 - 0 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 工作機械 (コード 311)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊	
	指導科目 工作機械			2	JOCV 年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ アラビア 語 ])			3	JOCV 年度 次隊	
Warshr el Kerata						
大分類: 鉱工業		分野: 持続的成長と雇用創出の実現		プログラム名: 産業人材育成		
中・小分類: 機械工業		課題: 輸出振興・国内産業の育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅公益事業省 (現地公用語) Wezaret el Eskan wa al Marafik					
	2) 配属先名 (日本語) 建設機械トレーニングセンター (現地公用語) Markaz Tadreb Modat el Benaawil Tashieed					
	3) 配属先所在地 首都 ( カイロ ) から 北東 方向 50 Km ラマダン十日市 主要都市 ( カイロ ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力(施設建設および機材供与合計約16億円)により、各種建設機械の運転、整備修理分野における技能者、技術者を養成する目的で設立された建設機械訓練センター。現在までに、日本は技術協力(長期専門家8名、短期専門家5名、研修員受入20名、機材供与約1.7億円)の他、パレスチナ向け、アフリカ向け、イエメン向け第三国研修協力を行なっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本の技術協力プロジェクトは当初目標を達成し1994年に予定どおり終了し、1998年から1年間のアフターケア協力終了後も国内向け技術者訓練を行なう一方で、アフリカ向け、イエメン向け第三国研修を実施し良好に運営されている。しかし時代とともに研修ニーズが変わってきたことや第三国研修が開催されてきていることから、きめ細かく研修ニーズに対応できるよう、現地スタッフの再訓練、教材、カリキュラムの見直しを図りたいとしてシニア海外ボランティアの派遣を要請してきたもの。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・各研修ニーズに応じた、各種工作機械に関する研修内容の見直し、現地スタッフの再訓練、教材等の見直し。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工作機械(旋盤、ドリル盤、フライス盤、電気のごぎり盤、等)、各種工具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者(管理者を含む)13名 アシスタント(インストラクターを含む)27名 管理部門15名 運転手、警備員等19名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験10年 理由: ・					
概況	気候 ( 半砂漠性気候 ) 気温 ( 4-40 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 252**

記入日: 平成18年1月29日

調査者名: 森田 竜也

要請番号 ( SL 349 - 05- 1 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 冷凍機器・空調 (コード 312)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 冷凍技術			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Refrigeracion y Aire Acondicionado	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 競争力強化	プログラム名: 職業訓練強化プロジェクト				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional(INFOP)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練校 北部校 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional San Pedro Sula					
	3) 配属先所在地 首都( テグシガルバ市 )から 北 方向 241 Km サンペドロスーラ市 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。北部校は、産業都市に位置することから、企業側からの要求が高く、国際競争に耐える人材の育成を行うことは急務である。現在、INFOP本部においてSVグループ派遣によるカリキュラム改定を実施しており、冷凍空調科については、新カリキュラムの策定が終了し、マニュアルの作成を行っている。同グループ派遣の連携が期待されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の指導科目は、冷凍・空調であったことから、配管溶接、空調システム、空気線図による冷房負荷計算等の指導を行ってきた。また、冷凍空調機の試験ユニットの制御回路を改造し完全自動化システムに取り組んできた。今回は、冷凍室のオートメーション技術を向上させるために、冷凍技術に絞り、本件要請が出された。なお、INFOP本部において、グループ派遣によるカリキュラムの改善を行っている。冷凍・空調科については、新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせて、マニュアルの普及に係る活動も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍室における完全自動化システムの指導 2. 上記に係る教材作成 3. 上記に係るマニュアル作成 4. カリキュラム改善に係るグループ派遣との連携					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1. -10℃冷凍室(冷媒12番使用)、2. -25℃冷凍室(冷媒22番使用)、3. -30℃冷凍室(冷媒502番使用)、4. 実習用蒸発装置付冷凍室(冷媒134A番使用)、5. 冷凍室用ソフトウェア、6. 冷凍室オートメーション化用リレー(Telemecanique社製)、7. 水					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性教師2名。一人は27歳、高卒、もう一人は33歳、現在エンジニアリングを大学で受講中。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概況	気候( 亜熱帯気候 )	気温( 25~30 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 253**

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 定免 調整員

要請番号 ( SL 361 - 06 - 0 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
パナマ	職種 冷凍機器・空調 (コード 312 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 冷凍機器・空調		1 年度 次隊
	(現地公用語[ 西 語 ]) Refrigeracion y Aire Acondicionado		2 年度 次隊
			3 年度 次隊
			JOCV SV/短期等
			19年 3月 から
大分類: 鉱工業	分野: 経済社会の持続的成長	プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備	
中・小分類: 機械工業	課題: 地域間経済格差の是正、対外競争		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional (INAFORP)
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁トクメン・センター (現地公用語) INAFORP Centro de Tocumen
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km パナマ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁ではパナマ国内各地に複数の訓練センターを所有し、工業分野、商業分野、農業・漁業分野、観光分野など幅広い分野で職業訓練を実施している。トクメン・センターは国内複数の訓練センターの中心センターとして年間500名以上の卒業生を出す訓練所である。同センターには1982年から専門家による技術協力プロジェクトが実施され、冷凍・空調コースにも1名の専門家が派遣され経緯がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同訓練所冷凍・空調コースには約20年前に専門家が派遣され、同時に多数の実習機材も供与されている。現在も同訓練所では、これらの機材を活用しながらコースを実施しているが、システムが旧式であるため、近代的な機材保守管理への対応が困難となっている。
	2) 期待される具体的業務内容 担当教員は日本での研修経験もあり、冷凍・空調に関する基本的知識はあるが、近年のコンピューター制御システムの知識等が乏しいため、SVIには以下の①②を中心とした業務が期待されている。対象訓練生は年間4コース、70名程度と予想される。 ①自動制御システム理論の指導 ②自動制御システム導入期の基本的メンテナンス法の指導 ③ホテル、大型店舗用冷凍・空調システムに関する指導 ④上記大型機材の基本的メンテナンス法の指導 ただし、訓練所には機材を所有していないので、外部の施設を利用。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍配管シュミレーター複数、ガス交換器、配管工事用機器等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専従職員は2名の教員(30歳台、同訓練所卒)、冷凍・空調理論は指導できるが、自動制御回路は指導できない。 その他、多数の訓練所教員、職員。
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西語 又は 語 (レベル:C ) <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 実習による指導が多いため ・
------	---

概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 254**

記入日: 平成18年6月11日

調査者名: 松本博富

要請番号 ( SL 364 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月11日	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 冷凍機器・空調 (コード 312)	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 冷凍空調 (現地公用語[ 西 語 ]) Refrigeracion y Aire Acondicionado			2	SV/短期等 年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 経済競争力強化		プログラム名: 零細・中小企業人材育成	
中・小分類: 機械工業		課題: 競争激化に対応可能な人材の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Culto				
	2) 配属先名 (日本語) ロベス職業訓練センター (現地公用語) Colegio Tecnico y Centro de Entrenamiento Vocacional C.A.Lopez				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アスンシオン市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練センターは1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術プロジェクトなどが実施されてきた。1991年から始まったSV派遣はこれまでに27名に及び、冷凍空調科はじめ自動車整備科など10科において、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。2006年度には、更なる無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施される。また同訓練センターでは職訓カリキュラムの変更に合わせてモデル校としての機能が求められている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当職業訓練センターの冷凍空調分野では、1991年に派遣された初代SVから2代継続した後、2005年の3代目派遣まで空白期間があり、2007年に4代目の派遣となる。前任者となる3代目SVは冷凍空調技術と合わせて実習室の資機材管理から作業前点検や実習全般に係る安全確認等、技術指導のみに止まらず、活動環境の整備指導も行ってきた。4代目SVには、これまでの当該分野で実施されてきた技術移転のまとめと新規投入される無償資金協力の供与機材の指導が求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍空調機器の理論と実習 (1) 家庭用冷凍冷蔵庫 (2) 家庭用エアコン (3) 業務用冷凍庫 (4) 車両用エアコン、保冷車冷凍システム 2. 冷媒回収技術の指導 3. 冷凍空調関連資機材、保守工具類のメンテナンス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 既存機材: 冷媒回収装置、スプリット型エアコン、業務用大型冷凍庫、各種工具、パソコン、デジカメ 新規投入機材: 実習装置(自動車エアコン、家庭用冷蔵庫、業務用冷蔵庫、冷凍車空調装置) 電気溶接機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任教諭(男性、40歳代)、工業高校卒 教諭(男性、40歳代)、工業高校卒 教諭(男性、40歳代)工業高校卒			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C ) ● 又は 英 語 (レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 冷凍機取扱主任者資格 理由: 技術指導のため必要不可欠				
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 5~40 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 255**

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 ( SL 043 - 06 - 0 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
パキスタン	職種 精密機器 (コード 315)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 計測・プロセス制御			1	年度 次隊		19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) Instrumentation & Process Control			2	年度 次隊		
	3	年度 次隊					
大分類: 鉱工業	分野: 経済基盤・経済発展	プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成					
中・小分類: 機械工業	課題: 産業・投資						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology						
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre						
	3) 配属先所在地 首都( イスラマバード )から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市( カラチ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 化学産業等の装置産業における計測・プロセス制御を組織的に教育している職業訓練校は同センターのみである。同国における装置産業系分野は、これから成長分野であり、産業界への良質な人材の供給は産業振興のために不可欠である。日本での装置産業で豊かな経験を有する人材の支援を受け、設計・プロセス制御(エレクトロニクス)について体系的・実践的教育の質向上を図るため。						
	2) 期待される具体的業務内容 ① 当該センターでのカリキュラム改善と作成 ② インストラクターの教育(現在5名) ③ 訓練生への演習書の改善と作成 ④ 日本での最新の計測・プロセス制御の紹介とカリキュラムへの反映						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Process Control Instrument(トレーニングモジュール:パラメーターは湿度、圧力、フロー、パワー、PH:プログラムロジカルコントロールによる)スペイン寄贈						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター5名(4年DIPLOMA、5~15年実業含めた経験あり)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 計測プロセス制御実務経験 理由: 配属先希望 ・						
概地域	気候( 年間略乾季 ) 気温( 15-40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 256**

記入日: 平成17年8月25日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 ( SL 052 - 05 - 1 - 10 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 精密機器 (コード 315 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 度量衡(質量)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Metrology (Mass)	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 外貨獲得能力向上	プログラム名: 金融・産業振興・投資促進				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業の付加価値化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易・商業・消費者問題省 (現地公用語) Ministry of Trade, Commerce & Consumer Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) 国立計量研究所 (現地公用語) National Measurement Laboratory					
	3) 配属先所在地 首都( コロンボ )から 方向 0 Km コロンボ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所は計量標準に関する国内の最上位機関である。温度標準、電気標準、長さ標準、質量標準の4研究室があり、国際的に通用する計量標準及びトレーサビリティ制度の確立を目指している。また、施設・設備の改善に向けた取り組みが始まっている。年間予算は約8,500万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の急速な産業の発展や貿易の拡大化にともなって、計測標準の維持、校正の精度向上、国際的に承認されるトレーサビリティ制度の確立が重要になってきている。1995年に改正された計量法の下、同国政府の予算により同研究所の研究設備の改善が進行中である。本ボランティアは、特に質量標準の分野において設備の改善や校正精度の向上に関わる全体的なアドバイスと、質量比較器の維持管理・使用法の指導を行いながら、国際的に整合性の取れた認証制度の確立を目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・質量標準の校正に関する設備と現状の調査 ・検査校正方法の再検討及び改善へのアドバイス ・質量比較器の維持管理及び使用法の指導 ・質量標準校正業務全般にわたる職員への指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mettler Toledo社AT106, Sartorius社CC10000U-L, Sartorius社YLA02C, Standard Weights(A set of OIML Class E1 weights from 1mg to 20kg)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所次長(42歳、経験約15年、物理学専攻) 研究員(5名、35歳～40歳前後、経験5年、物理学または数学専攻)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(理系) 理由: 高度な専門知識を必要とするため ・実務経験15年 理由: 応用的指導能力が必要なため					
概況	気候( 熱帯モンスーン )	気温( 28 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 257

記入日: 平成18年4月26日

調査者名: 臼井 嘉一

要請番号 ( SL 122 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 精密機器 (コード 315)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 計量校正			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Metrology Calibration	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 自立的・持続的経済成長実現のため	プログラム名: 産業人材育成・雇用創出プログラ				
中・小分類: 機械工業	課題: 持続的な経済成長を達成するための					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 王立科学院 (現地公用語) Royal Scientific Society(RSS)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立標準計量研究所 (現地公用語) Jordan National Metrology Institute (JNMI)					
	3) 配属先所在地 首都( アンマン )から 方向 Km アンマン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JNMIは国内最大の調査研究機関であるRSSにある研究所の一つであるが、2006年に電子サービス訓練センター(ESTC)から独立した新しい機関であり、標準計量に関する国内標準を司る政府機関であるヨルダン標準計量機関(JISM)から承認を受け、当国における計量校正および法定計量(JISMから移管中)を行っている。2005年に我が国の無償資金協力「品質管理体制強化計画」により、計量校正機材が供与されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで電氣的・物理的校正のSV1名が、JNMIに対して主に新しい知識や情報の提供を行う活動を続けてきた。現在JNMIは日本政府からの無償資金協力で計量用機材を受入れ、当国の国立計量研究所という位置づけで計量校正サービスを提供している。今回の要請は、同国産業振興のインフラである計量校正分野において協力をを行い、同国の産業振興につなげることを目的とし、実務を担当するJNMI職員のさらなるキャパシティディベロップメントを進めることが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下のいずれかの分野における職員への技術支援、アドバイス。 1. 質量(E1レベル以上) 2. 温度(ITS-90に基づく定点校正) 3. 圧力(死荷重テスター) なお、国家標準・一次標準の設定、一次標準から二次標準への校正試験経験が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 無償資金協力において導入された各分野の計量機材(二次標準)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全17名(Director含む) 職員は専門で分かれるのではなく、すべての分野で業務を行うこととなっている。 大卒であり、実務もこなしている。 年齢層は30~50代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: ・ 一次標準の校正経験 理由:					
概況域	気候( 地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
 グループ派遣  
**通番: 258**

記入日: 平成18年4月26日

調査者名: 臼井 嘉一

要請番号( SL 122 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 精密機器 (コード 315 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 法定計量			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Legal Metrology	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 自立的・持続的経済成長実現のため	プログラム名: 産業人材育成・雇用創出プログラ				
中・小分類: 機械工業	課題: 持続的な経済成長を達成するための					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 王立科学院 (現地公用語) Royal Scientific Society					
	2) 配属先名 (日本語) 国立標準計量研究所 (現地公用語) Jordan National Metrology Institute (JNMI)					
	3) 配属先所在地 首都( アンマン )から 方向 Km アンマン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JNMIは国内最大の調査研究機関であるRSSにある研究所の一つであるが、2006年に電子サービス訓練センター(ESTC)から独立した新しい機関であり、標準計量に関する国内標準を司る政府機関であるヨルダン標準計量機関(JISM)から承認を受け、当国における計量校正および法定計量(JISMから移管中)を行っている。2005年に我が国の無償資金協力「品質管理体制強化計画」により、計量校正機材が供与されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JNMIは日本政府からの無償資金協力で計量用機材を受入れ、当国の国立計量研究所という位置づけで計量校正サービスを提供している。また近い将来法定計量も行う予定である。今回の要請は、同国産業振興のインフラである計量校正分野において協力をし、同国の産業振興につなげることを目的とし、実務を担当するJNMI職員のさらなるキャパシティディベロップメントを進めることが求められている。特に法定計量についてはJISM/JNMI双方への指導を求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 法定計量を実施における支援。 1. 法規、規則などに関するスタッフの知識向上への支援。 2. 各種メーター、医療機材、商業用秤などに対する法定計量を行う手続、運用に対する支援。  国家計量標準機関での法定計量の経験を求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 無償資金協力において導入された各分野の計量機材(二次標準)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全17名(Director含む) 職員は専門で分かれるのではなく、すべての分野で業務を行うこととなっている。 大卒であり、実務もこなしている。 年齢層は30~50代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: ・ 国家計量標準機関経験 理由:					
概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 259**

記入日: 平成17年7月18日

調査者名: 水谷 恭二

要請番号 ( SL 243 - 05 - 1 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 精密機器 (コード 315)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 度量衡			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Industrial Metrologist	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 小規模ビジネス振興				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Industry, Science and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ標準局 (現地公用語) Malawi Bureau of Standards (MBS)					
	3) 配属先所在地 首都( リロンゲ )から 南東 方向 320 Km ブランタイヤ 主要都市( ブランタイヤ市内 )までの交通手段及び所要時間( ) ( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MBSは、通商・産業省傘下の法人として1972年に設立され、ISOに登録されたマラウイ唯一の機関として、各種商品、農業、工業製品の標準化を業務としており、現在までに300以上の産品にMBSマークを付与している。 約130名のスタッフ、予算規模は年間百万米ドル程度、国からの予算は5%。残りは、各種検査料等自己収入。 現在、他国からの援助および人材は勤務していない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目: 度量衡) MBSの業務には、計測標準の維持があり、産業や貿易に使用される計測器具の検証を行っており、重さ、長さ、容積の標準器を保有している。マラウイで行われた測定が国際的な測定値と規格と合致していることが、今後の産業発展に必要であり、その重要さの一方、人材不足から進化する国際規格に対応できないでいる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・現在の検査体制とISO17020、17025が求める体制とのギャップを埋めるには、何が必要かをあきらかにし、必要な助言、指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基準器多数。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室には、計5人ほど。 大学、専門学校卒業レベル。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 助言指導対象職員が大卒であるため ・度量衡業務経験者 理由: 経験に基づいた対応が必要 ・ISO17025の知識 理由: 上記の知識に基づいた対応が必要 ・OIML基準の知識 理由: 上記の知識に基づいた対応が必要					
概 地 況 地	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  EIS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 260**

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 ( SL 328 - 05 - 1 - 24 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上述の通り、DIGENORの主要業務に「度量衡制度の統一と普及」があり、これは1954年の法律3954号に謳われている。DIGENORは、消費者のみならず販売者に対しても品質保証を行う義務を有するが、残念ながら現状はその機能を果たせていない。一方、各種産業分野、特に繊維業界や有機農産品分野においては、品質の証となる証明書の発行が強く望まれている。現在、SVの活動の一環として「品質管理システム」を構築中(2004.10 ~ 2006.10)であるが、品質保証の根幹となる度量衡システム、当国の計量標準を定めることが今後の品質向上に不可欠であることから本案件の要請に至った。	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	職種 精密機器 (コード 315) 指導科目 度量衡 (現地公用語[ 西 語 ]) Metrologia	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 年度 次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊	19年 3月 から
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名: 貿易投資促進	
中・小分類: 機械工業		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 通産省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Industria y Comercio				
	2) 配属先名 (日本語) 品質基準システム庁 (現地公用語) Direccion General de Normas y Sistemas de Calidad				
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 方向 Km サントドミンゴ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、現地語名の頭文字をとってDIGENOR(ディヘノール)と呼ばれており、通産省の下部機関として位置づけられる。DIGENORの主たる業務内容としては、①品質規準システムの策定・導入、②度量衡制度の統一と普及が上げられる。予算規模は、2004年 70万ドル(RD\$ 20,000,000)。職員数は、200余名。外国の援助については、品質部門においてUEの支援を3か月ほど受けたが、現在は、JICA SVのみである。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 (1) 度量衡制度の明確な指針を示し、法律3925号(1954年)の見直しを支援する。 (2) 主要単位系の校正技術の確立と、世界標準とのトレーサビリティを確立する。 特に国家基準の整備が必要(温度、質量の基準は心もとない) (3) SI単位系導入・普及のための指導 ※特に優先度の高い単位として 重さ 長さ 光の強さ 温度 圧力 時間 電気				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、映写幕				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術部長 45歳 男性 大学院卒(修士) 英語力: 高い 度量衡部門責任者 年齢不明 男性 大学卒 英語力: 低い		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 又 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの学歴・職歴に配慮				
概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 18 ~ 33 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 261**

記入日: 平成17年12月11日

調査者名: 綿引純男調整員

要請番号 ( SL 328 - 06 - 0 - 16 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 精密機器 (コード 315)	○新規 ○交替 3代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 計測器校正・検定			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Meteorologia			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 貿易投資促進		プログラム名: 貿易投資促進		
中・小分類: 機械工業		課題: 貿易投資促進				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Tecnico Profesional					
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁中央センター (現地公用語) INFOTEP-Gerencia Regional Central					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km 首都サントドミンゴ市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカ共和国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースの設定を行っている。2005年予算 RD\$687,789,984.00ペソ(約US\$24百万ドル)正職員518名、契約職員1,813名、本部以外に訓練センターを4ヶ所に持つ。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成12年度無償資金協力「職業訓練用機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が平成13年度末にINFOTEPに整備され、精密計測実習室も開設された。現在、初代SVがC/Pと精密計測の授業を受け持ち、テキストも作成し右機材を利用している。今後は金属材料の基礎について技術移転を図る予定である。しかし、これらの技術を定着させるためには、最低3代の派遣が必要である。また、配属先が計測器の校正検定事業に取り組む方針を、正式に打ち出したため、進捗状況にもよるがこの活動にも取り組む。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 下記機器の利用技術にかかる技術指導と上記対象者に対する技術移転、他に実習プログラムの作成等 2 計測器の校正・検定事業の立ち上げ 3 計測器の取扱い及びメンテナンスの指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 三次元測定器、表面粗さ計、投影機、ハイトゲージ、測定(金属)顕微鏡、硬さ計、金相組織用研磨機、他					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械科実習室室長と講師、男性			6) 業務で使用する言語 ◎ 西 または 語 (レベル: C ) ◎ 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(工学) 理由: 指導対象者が、一部大卒以上である ・ 実務経験10年 理由: 現場での実践指導のため					
概地域	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 18~33℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 262**

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 安田 治文

要請番号 ( SL 149 - 06 - 1 - 13 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
チュニジア	職種 機械工学 (コード 317 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		19年 3月 から	
	指導科目 機械工学(保守)			1	年度		次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Genie Mecanique(Maintenance)			2	年度		次隊
			3	年度	次隊		
大分類: 鉱工業	分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 科学技術・IT分野・高等教育支援				
中・小分類: 機械工業	課題: 先端技術分野の人材育成・研究支援						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministere de l'Enseignement Superieur						
	2) 配属先名 (日本語) 技術研究高等専門学校スファックス校 (現地公用語) Institut Superieur des Etudes Technologiques (ISET) SFAX						
	3) 配属先所在地 首都( チュニス )から 南 方向 270 Km スファックス 主要都市( スファックス )までの交通手段及び所要時間( 列車 で約 3 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年創立。同国内24都市に設置されている高等専門学校(短大相当)のスファックス校。以下の9学科から成る。①経営学科、②情報通信学科、③商業学科、④機械工学科、⑤土木工学科、⑥情報処理・統計学科、⑦農産物加工品学科、⑧化学分析学科、⑨国際貿易学科。うち、今般④機械工学科からSV派遣の要請が挙がっている。同科では機械デザイン・製作/産業用空調/冷凍システム/生産マネージメント/金属部品デザイン/エレクトロメカニクおよび産業用装置のメンテナンスを指導している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ISETの機械工学科が保有する各種産業用機械・ロボットは質・量とも同国教育機関に中ではトップレベルにあると言われているものの、永年、メンテナンス要員の養成を怠ってきたため、保有の各種産業用機械(ロボット)はその多くが実用上使用不能となっている。これに当たり、日本からの人材の派遣により、同科のメンテナンス要員に対するOJT指導を求めると共に、講演・セミナーを通した日本の機械工学の紹介を求めたいとしている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・機械工学科のメンテナンス要員に対して各種産業用機械・ロボットのメンテナンス技術をOJT指導する ・機械工学科の研究者、学生に対して講演・セミナーを通した日本の機械工学の紹介を行なう。 ※初代派遣につきSV自身の活動環境整備も必要。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種産業用機械・ロボット(工作機械、デジタル操作機器、熱エネルギー稼働機器、油圧・空気圧機器他)						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学長(男、50代) ・機械工学科教授(男、40代) ・メンテナンス技術者3名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 又は 仏 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(関連分野) 理由: カウンターパートのレベルが修士以上 ・ 関連分野の実務経験20年 理由: 広範かつ実践的な技術が要求されているため						
概況	気候( 地中海性気候 )	気温( 5~40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 263**

記入日: 平成18年6月1日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 41 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 機械工学 (コード 317)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 ロボット工学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Robotica	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 貧困対策		プログラム名: 人的資源開発プログラム		
中・小分類: 機械工業		課題: 産業開発・雇用創出				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) 沿岸工科大学 (現地公用語) Escuela Superior Politecnica del Litoral					
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 南西 方向 420 Km グアヤス県グアヤキル市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 沿岸工科大学はグアヤス県グアヤキル市に在するグアヤス県最大規模の国立大学であり、生徒数12124名、教授陣874名を抱え、科学、技術、会計、経済学部等を擁している。工科大学としては当国でも最も教育レベルが高い大学のひとつであり、施設も充実している。要請が上げられている視覚・ロボットセンターの年間予算はUS\$100,000である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)ボランティアの要請があげられたCVR(視覚・ロボットセンター)は、沿岸工科大学の電気・コンピュータ工学部に属し、ロボット工学及び映像を主とした研究を目的に設立された組織である。現在のCVRの活動内容はロボットの動作の研究・開発に力を注いでいる。具体的にはロボット動作の軌跡をアルゴリズムによる技術の解析や定義化を目指している。また、これらの研究により得られた成果や結果を学会において発表していくことが求められている。さらに研究プロジェクトを立案し、同センターのレベル向上を図る。					
	2) 期待される具体的業務内容 視覚・ロボットセンターにおいて技術アドバイザーとしての立場で以下の業務を担当する。 ・ロボット動作における新技術の開発を行う。 ・研究結果に基づき2つ以上の成果を発表する。 ・ロボット動作研究に関するプロジェクトを1つ以上計画する。 ・ロボット試作品を開発・提供し教育分野に対する協力を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CVR専用研究室、サッカーロボット(7台)、6本足ロボット(1台)、コンピュータ(15台)、プリンター、オシロスコープ、はんだ、LAN回線、デジタルカメラ、FAX、UPS、変圧器、技術書等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視覚・ロボットセンターのメンバーは15名で内訳は Ph.D(2名) 学部卒(1名) 学生(12名)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 博士(ロボット工学) . 理由: C/PがPh.Dを取得している為。 . .					
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15-35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 264

記入日: 平成18年1月27日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号 ( SL 355 - 05 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年1月27日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 機械工学 (コード 317)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 初代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 電子機械工学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Ingenieria Mecanica Electronica	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 産業開発と地域振興	プログラム名: 中小企業政策の強化				
中・小分類: 機械工業	課題: 中小企業政策の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ州立工科大学 (現地公用語) Universidad Politecnica del Valle de Mexico					
	2) 配属先名 (日本語) 電子機械工学部 (現地公用語) Division de Ingenieria Mecanica Electronica					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 北東 方向 20 Km メキシコ州トルテイトラン 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年に新設された州立工科大学。現在は、本キャンパス工事中で、仮教室にて授業を行っている。2005年7月現在、機械工学部、情報処理学部、産業学部の3学部があり、生徒数は、500名、職員数45名(管理部門含む)、年間予算は、12万ドル。2006年には本キャンパス一部完成に伴い移転し、生徒数は、1000人へ増加予定。全キャンパスが完成する2014年には、全8学部へ拡大する。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は一人当たりのGDPが約6,500ドルに達するなど工業化が進展しているが、近年のNICS等アジア勢の台頭により、国内外の市場を奪われつつある。こうした現状を鑑み連邦政府及び州政府は危機感を感じており、産業界育成のために工科大学の拡充に力を注いでいる。当国中央高原のほぼ真中に位置するメキシコ州は産業界の中心地でもあるが、当分野の教育機関が不足しているため、2004年から10ヵ年計画で当大学が設立された。学部と修士課程の中間に当たる専修科(1年)課程設立に当り、日本のノウハウを導入したいとの要望から本要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①機械工学部では、既存の学部(4年)、修士(2年)、博士(3~4年)課程に加え、すでに他の幾つかの国内工科大学でも導入している「専修科課程(1年)」の導入を計画している。よって、他の工科大学の同コースの内容を参考にしながら、同校のシラバス作成への助言が求められている。 ②専修課程のカリキュラム(電子、機械、他)の中で、本人の専門分野における教師陣への指導。 ③州政府経済省と連携した中小企業支援プログラム(5'sセミナー等の開催)への協力。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同学部には現在8名の常勤講師と15名の非常勤講師が存在するが、各人の専門性は低く大きな課題となっている。年齢層は30~50歳。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 工学部教職経験 理由: 工科大学シラバス作成支援が必要 ・ 実務経験10年 理由: 工科大学シラバス作成支援が必要					
概況	気候( 温帯気候 ) 気温( 5~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 265

記入日: 平成18年5月10日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 ( SL 010 - 06 - 1 - 04 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
カンボジア	職種 電気機器 (コード 320)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 電気機器 (現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
	Electronic Instruments			3	年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 経済・産業振興		プログラム名: 民間セクター振興支援		
中・小分類: 機械工業		課題: 民間セクター開発				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ技術専門学院 (現地公用語) Prea Kossomak Polytechnic Institute
	3) 配属先所在地 首都( プノンペン )から 方向 Km プノンペン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立の職業訓練校。内紛を経て、1981年にソビエトの支援で再開、ILO・ADBの援助で2001年から現在の総合技術専門学院となった。2001年から、シニア海外ボランティアが派遣され、土木、電気、電子の3学部の授業内容向上のために活動を行っている。2004年7月の省庁改編により教育青年スポーツ省から新しく設置された労働職業訓練省へ移管された。2005年秋からは、4年コースの学部運営となり、現在3学年が学習している。教職員数、64名。2007年には、近くの別の場所への校舎移転が予定されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中学校卒業生用3年コース(Certificate)、高校卒業生用2年コース(Diploma)、そして更に2年半学習する学士(Engineering)コースが2005年度秋より開始され、各クラス20-50名の生徒が学習している。3代目のSVとしてカンボジア人教官を指導しながら、コース運営に協力し更なる内容の充実を図る。屋内配線、モーター巻替修理、変圧器修理、配電盤の4つの実習室をもっているが、測定器を使用した実習は行われていない。またADBが支援した実験室があり、イタリア製デジタル測定器、オシロスコープ、直流交流モーター、発電機及びコントロール装置等はあるが、使用方法のマニュアル等はないため作成が必要となっている。4年生学士コースの運営に向けたカリキュラム、指導要綱等の整備も課題となっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 電気工学: ・カウンターパートへの指導技術の移転 ・4年生学士コースへ向けた、コース内容の整備 ・ADB支援機材の活用(マニュアル作成含む) ・テキスト・教材の整備	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用配電盤、モーター巻き替え工具、実習室機材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気工学科主任教師40歳代、指導経験20年、女性 他 教師8名、年齢20-40歳代、指導経験3-20年	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 大卒 理由: カウンターパートへ指導するため	・ 指導経験10年 理由: カウンターパートへ指導するため

概 地 況 域	気候( 熱帯モンスーン気候 ) 気温( 28-40 ℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 266

記入日: 平成18年5月17日

調査者名: 臣川元寛

要請番号 ( SL 431 - 06 - 1 - 21 )		<input checked="" type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年5月17日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ミクロネシア	職種 電気設備 (コード 322)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 施設管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Facility Maintenance	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チューク州 (現地公用語) Chuuk State					
	2) 配属先名 (日本語) チューク州警察 (現地公用語) Department of Public Safety					
	3) 配属先所在地 首都( パリキール )から 西 方向 800 Km チューク州ウエノ 主要都市( ウエノ )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チューク州州警察では、警察、刑務所、消防署を管轄している。人口5万人強のチューク州全域の安全を24時間365日体制で管理している。年間予算は約85万ドル。パトカーなど車輛を9台、消防車を1台、ボート、発電機などを所有している。外国からの援助は特にない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チューク州の治安は凶悪事件が頻発していた数年前に比べると改善されてきた。しかし警察署、刑務所、消防署の施設および設備の管理スタッフ3名はいずれも高卒で、施設保守管理に関して一般知識があるだけである。3名とも現在は契約社員で、レベルの向上によっては常勤スタッフとなる機会を得られる。彼らと常に行動を共にして技術を習得させ、特に緊急時にいつでも対応できる体制を確立する必要がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各施設のセキュリティ設備(施錠用品や夜間の電気回りのメンテナンス等)の強化 2. 備品の管理および管理方法の指導 警察署や刑務所、消防署の空調、電気設備、火災報知器、発電機などの管理ができればなおよい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 チューク州警察には限られた機材があるだけだが、公共事業局などと常に連携してまかなっている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長はアメリカ人男性。 メンテナンス・スタッフは3名。38歳、40歳、44歳。いずれも男性。高卒。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験7年 理由: ・					
概況	気候( 熱帯海洋性気候 )	気温( 30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 267

記入日: 平成18年5月8日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 ( SL 010 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請理由 ( )		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 電子機器 (コード 330)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 電子機器			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Electronic Instruments	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済・産業振興	プログラム名: 民間セクター振興支援				
中・小分類: 機械工業	課題: 民間セクター開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ技術専門学院 (現地公用語) Prea Kossomak Polytechnic Institute					
	3) 配属先所在地 首都 ( プノンペン ) から 方向 Km プノンペン 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( 時間 )					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立の職業訓練校。内紛を経て、1981年にソビエトの支援で再開、ILO・ADBの援助で2001年から現在の総合技術専門学院となった。2001年から、シニア海外ボランティアが派遣され、土木、電気、電子の3学部の授業内容向上のための活動を行っている。2004年7月の省庁改編により教育青年スポーツ省から新しく設置された労働職業訓練省へ移管された。2005年秋からは、4年コースの学部運営となり、現在3学年が学習している。教職員数、64名。2007年には、近くの別の場所への校舎移転が予定されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中学校卒業生用3年コース(Certificate), 高校卒業生用2年コース(Diploma), そしてDiplomaコースの対象者に更に2年半学習する学士 (Engineering)コースが2005年度秋より開始され、各クラス20-50名の生徒が学習している。音響機器、映像機器、電子機器の3つの実習室をもち、講義と実習を行うコース運営を行っている。3代目のSVとして、カンボジア人教官を指導しこれらコースの更なる充実を図る。また、ADBが支援した実験室(ラボ)があり、実験器具(デジタル計測器、オシロスコープ、コントロール装置、インバータドライブ装置など)はあるが、使用マニュアルがなく、パーツ等の不足で十分に活用出来ていないため、整備・充実が必要となっている。今後、4年生学士コースの運営に向けたカリキュラム、指導要綱等の整備も課題となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 電子工学: ・カウンターパートへの指導技術の移転 ・4年生学士コースへ向けた、コース内容の整備 ・アジア開発銀行支援機材の活用(マニュアル作成含む) ・テキスト・教材の整備					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用機材 (音響機器、映像機器、電子機器)、デジタル計測器、オシロスコープ、コントロール装置、インバータドライブ装置等					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 電子工学科主任教師 38歳指導経験 15年 男性 他、教師20-50歳代電気科教員6名(女性含む) 30-40歳代			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: カウンターパートへ指導するため ・指導経験10年 理由: カウンターパートへ指導するため					
概況	気候 ( 熱帯モンスーン気候 ) 気温 ( 28-40 ℃位 ) 電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X  
**通番: 268**

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 小畑 けい子

要請番号 ( SL 028 - 06 - 1 - 16 )		● JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月14日	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 電子機器 (コード 330)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 電子機器			1 年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ ラオ 語 ])			2 年度 次隊	
Electronic Equipment	3 19年度 3次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 民間セクター強化	プログラム名: 高等教育強化プログラム			
中・小分類: 機械工業	課題: 民間セクター強化のための制度構築、人材育成				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 国立大学ラオ日技術研修センター (現地公用語) National University of Laos, Faculty of Engineering Lao-Japan Technical Training				
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 西 方向 5 Km ビエンチャン市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラオ・日本技術研修センターは、2000年5月に草の根無償でラオス国立大学工学部内に設立された。同センターは電子機器、コンピューター、運営管理/サービス部門からなり、各種研修コースを実施することで多くの人材を輩出すべく努力をしている。また、各種修理機器の受入、インターネットカフェや印刷製本サービスを実施し、工学部学生や地域社会に貢献している。これまでにシニアボランティア8名を継続派遣している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子機器部門には、これまで2名のシニアボランティアを派遣し、電子機器修理に関する技術移転を図ってきた。また、2006年より電子制御関連(デジタル技術、センサー制御、PC制御)のトレーニングが開始され、国内の工場等の制御機器保守要員の輩出に向けて研修が実施されている。しかしながら、電子制御関連トレーニングの技術移転には時間を要することから、継続派遣の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電子制御コース(デジタル技術、センサー制御、コンピュータ制御)の継続指導 2. シーケンス制御の技術指導 3. 簡易ロボット制御(例: ロボットカー等)の技術指導 4. 新しい電子機器修理技術指導(TV, DVD等) なお、社会人対象に指導をする場合には土日曜日の出勤もある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子制御用実習教材(CT321 ICTレナー、CT421 インターフェースボード、CT421-01メカロボード、CT421-02 センサー制御ボード、ホケットコンピュータPC-G850V)、測定器: オシロスコープ、DC電源、低周波発信器、カウンタ、カラーパル発信器等、LCDプロジェクター他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 5人: 男性・工学部卒業 センター長(45歳)センターの管理を担当。 科長(56歳)電子機器(主に家電)の知識あり修理も可。 スタッフ(22~24歳)簡易な電子機器(主に家電)の知識を有し修理も可能。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ ラオ 語 (レベル: B ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ● 電子機器修理経験 理由: 様々な機器に対応する必要がある。 ● 経験10年 理由: 様々な機器に対応する必要がある。				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 269**

記入日: 平成17年8月25日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 ( SL 052 - 05 - 1 - 09 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 井坪 豊明		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 電子機器 (コード 330 )	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 分析機器保守			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Repair and Maintenance of Laboratory	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 外貨獲得能力向上	プログラム名: 産業人材育成				
中・小分類: 機械工業	課題: 中堅技術者のスキル不足					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology					
	2) 配属先名 (日本語) ACクラーク近代技術研究所 (現地公用語) Arthur C Clarke Institute for Modern Technologies					
	3) 配属先所在地 首都 ( コロンボ ) から 南 方向 16 Km モラトワ市 主要都市 ( コロンボ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所は、電子工学、通信工学、マイクロエレクトロニクス、情報工学の分野に関する近代技術の自立を目指し研究活動を実施している。また、この分野に関わる産業界の人材育成を目的として、一般及び企業技術者対象の教育活動やコンサルティング業務も主要な活動の一部である。政府からの予算は約1400万円、教育活動等による自己財源約900万円。これまでに協力隊員4名、シニア海外ボランティア4名が派遣されていた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同研究所は電気、電子、通信技術に関し、国立の研究所としては最上位に位置しており、技術者の知識水準は高く、他の国立機関や民間企業からの委託研究開発や各種機器に関する修理の依頼も多い。国内には輸入された実験分析機器が多くあるが、それらを保守管理できる人材がいなかったため分析機器が持つ機能を十分に利用できず、また故障したまま放置されていることも多い。当研究所にも保守・校正部門があるが、要望に対応できていないのが現状である。本ボランティアは保守管理及び電気系統の修理に関する基礎技術の指導から始め、最終的には各種分析機器を当研究所において保守管理できるようにすることを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 研究所の若いエンジニアを主な対象として、各種分析機器・測定機器の保守管理技術及び電気系統の修理技術を知識と実技の両面において基礎から応用まで指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スペクトラムアナライザー、ネットワークアナライザー、ロジックアナライザー、シグナルジェネレーター、ユニバーサルカウンター、デジタルオシロスコープ、周波数カウンター、SMTリワーカー等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・上級研究員(8名、大卒、経験年数10年前後) ・技術職員(3名、専門学校卒、経験年数5年前後)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 専門知識が必要なため ・ 実務経験10年 理由: 応用的指導力が必要なため					
概地域	気候 ( 熱帯モンスーン ) 気温 ( 28 ℃位)	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 270**

記入日: 平成18年5月22日

調査者名: 仲間 和男

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 電子機器 (コード 330)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	JOCV		
	指導科目 電子機器			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Instrumentos Electronics	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発・雇用創出					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Recursos Humanos					
	2) 配属先名 (日本語) 職訓センターグアヤキル校 (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional (SECAP-CERFIL)					
	3) 配属先所在地 首都( キト市 )から 南西 方向 425 Km グアヤス県グアヤキル市ドウラン区 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行っている。ドウラン校には電子機器以外に自動車、印刷科等各訓練科目がある。2006年の年間予算は6,537,156米ドル/751,772,940円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校にはODAにより供与された電子機器の機材が設置されているが、訓練所における講座の運営・改善を実施するには、基礎理論と実務、応用で養った技術、経験を備えた指導者が必要である。電子機器の基礎技術(理論、実習、応用)の強化及び訓練の質の向上を図るため、日本からのボランティア派遣が要請されることとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同校教師や生徒に対する電子機器の指導・訓練に協力する。 ・電子機器に関する基礎技術(理論、実習、応用)指導・訓練に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子機器実習室にある全ての教材					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電子機器の教師4名(男性)、年齢層30~50歳代 指導対象者の技術レベル: 初級約30名、中級約270名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 実践的な技術指導の必要性					
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 271**

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 日井 大二

要請番号 ( SL 004 - 06 - 1 - 10 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建設機械 (コード 360)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 道路建機保守修理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) Construction Machinery			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 基礎的経済生活インフラの整備改善	プログラム名: 全国道路網整備				
中・小分類: 機械工業	課題: 道路網及び橋梁の整備・改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works & Human Settlement (MoW & HS)					
	2) 配属先名 (日本語) 建設機材保守管理公社 (現地公用語) Construction Development Corporation Ltd., Lingmethang					
	3) 配属先所在地 首都( ティンブー )から 南東 方向 427 Km リマタン 主要都市( モンガル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 道路建設用機材(車両含む)の修理と維持管理をする工場が、ブータン西部と東部にそれぞれ一ヶ所ずつあり、リマタン工場は東部地域に配置されている道路建機の修理を主に担当している。道路建機の殆どは日本のODAで供与された車両、及び修理機材である。西部地区を管轄するヘソタンカ工場には現在2名のSVが所属している。2006年6月に将来の民営化を視野に入れて公社化された。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ODAの無償援助で3度に渡って道路建機が供与され、ブータンの最重要政策の一つであるインフラ整備に大いに貢献しているが、道路建設、維持管理の何れも厳しい環境下での作業のために機材の修理の頻度は高い。また、最近の建機、修理機器共に構造が複雑化していることもあり、現場技術者だけでは対応が困難な場合が多い。西部工場に赴任しているSVの応援も得ているが、車で2日間の距離にあるために十分な協力は出来ない状況にある。このため、東部地区を管轄しているリマタン工場の修理技術者の指導要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 道路建機修理機材の使用方法、及び構造原理について現場スタッフを指導する。 2) 道路建機の修理に協力しながら、修理方法について現場スタッフを指導する。 3) 道路建機修理機材の稼働率を上げるための機材の維持管理、正しい使用法について現場スタッフを指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道路建機修理、維持管理機材。(例: 自動タイヤ交換等)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・メカニカルエンジニア2名。他にオートメカニック資格保有者若干名。 ・現場作業者を含めて約20名。年齢は30~40歳が多い。 ・指導対象者は主にオートメカニック資格保有者。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 建機修理機材経験5年(特に油圧系統) 理由: 建機修理経験必須 ・ 自動車整備分野での専門知識 理由: オートメカニック部分の修理が多い					
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 5~35 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
通番: 272

記入日: 平成18年7月20日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 ( SL 310 - 06 - 0 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ポリビア	職種 建設機械 (コード 360 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 道路建設機械維持管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Ingeniero Mecanico para Mantenimiento de	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 社会開発		プログラム名: 運輸交通網整備プログラム		
中・小分類: 機械工業		課題: 道路網の整備				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サンタクルス県庁 (現地公用語) Prefectura de Santa Cruz					
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県 道路局 (現地公用語) Servicio de Camino Santa Cruz					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 東 方向 800 Km サンタクルス市内 主要都市( サンタクルス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス道路局は県庁に属し、道路公団が担当している主要幹線道路(国道)以外の整備と維持管理を行っている。その建設・維持管理機材は1990年前後に日本の無償資金協力により当時の道路公団(SNC)へ供与されたものを活用しており、現在JICAのシニアボランティア(2代目)が活動を行っている。また、道路建設機材供与に係る無償資金協力の実施が予定されている。従業員220名、年間予算8,500,000.00Bs.(約1,050,000.00ドル)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンタクルス県道路局は住民の重要な生活基盤である県道の建設・維持管理を担っているが、その建設・維持管理機材は15年前に日本の無償資金協力により供与されたもので、既に最早耐用年数も過ぎ、老朽化も進み、故障率も増大している。加えてポリビア国内の整備・維持管理技術は決して高くなく、同時に管理運営面にも多くの問題があることから、日本人技術者による修理・維持管理技術指導、管理運営面の助言が必要との判断より、3代目シニア海外ボランティアの要請が上がった。また、現在ポリビアではラパス県、サンタクルス県、チュキサカ県道路局へSV派遣を行っており、今後は他県道路局配属のSVとも連携し、最終的には9県の道路局への支援を視野に入れた活動も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 道路局の技術スタッフ及び技能者を対象に、以下の活動を行う。 ●道路局内で修理・メンテナンス技術向上のための指導を行う。 ●道路局内の機械維持管理の質の向上をめざす。 ●県内地方修理センターの改善・強化を巡回指導実施により行う。 他県道路局配属のSVと協力し、各県道路局間の連携強化と組織強化の為の活動を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機、旋盤、クレーン等建設機材整備用機材、一般修理用工具、コンプレッサー等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンテナンス技術指導者 CP (男性、メンテナンス部門上司、40代) サンタクルスセンター内技術スタッフ 名 (男性、技術者)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 経験年数15年 理由: 指導者という立場上 ・					
概地域	気候( 亜熱帯 )	気温( 15-35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 273**

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 梶 互平

要請番号 ( SL 043 - 06 - 1 - 09 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 梶 互平		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 自動車工学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Automobile Maintenance	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済基盤・経済発展	プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業・投資					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術教育学院 (現地公用語) National Institute of Science and Technical Education					
	3) 配属先所在地 首都( イスラマバード中心 )から 南 方向 1 Km イスラマバード 主要都市( イスラマバード中心)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学院は1982年に設立された国立技術訓練所を前身として、1997年に科学教育研修所と合併し全国の高校短大レベルの科学技術系教員を対象とした研修を行っている。研修コースは、電子工学や機械工学など9つのコースがあり、これまで機械工学、理科教育、数学教育の分野へSVを派遣している。現在1名のSVが活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の経済が好調であることに比例して、近年、自動車の普及率は非常に高く、各自動車メーカーによる生産台数は工場がフル稼働しても追いつかない程である。この急激な生産台数の増加に併せて、現場レベルでは修理・メンテナンスを必要とする機会が増加しており、それと同時に新たな技術の修得が求められるようになってきている。しかし、人材の育成をサポートする体制が十分整っていないことから、まずは自動車関連の専門学校等で指導する教師陣のレベルアップが急務となり、同分野における豊富な経験をもつSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・CP教師陣及び研修者に対するOJTによる指導 ・電子制御燃料噴射装置(診断・修理・メンテナンス等)に関する研修用トレーニングパッケージの作成指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Chassis dynamometers/Brake Tester(1) Diesel fuel injection pump tester(1) Nozzle pump test(1) Nozzle testing machine (1) Cylinder boring bar(1) Cylinder precision boring machine(1) Brake lining machine(1) Connecting rod alignment tester 等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CPは2名(メカニック1名:経験10年以上 オートエレクトロニクス1名:経験2年程度)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 自動車整備実務経験 理由: ・					
概況	気候( 夏季気温高湿度中位 ) 気温( 0-45 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 274

記入日: 平成18年7月8日

調査者名: 旦 育子

要請番号 ( SL 283 - 06 - 1 - 01 )		● JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 自動車工学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Automobile Maintenance	3	19年度 3次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 均衡の取れた経済構造形成の支援		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム			
中・小分類: 機械工業	課題: 職業訓練の改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) チョマ職業訓練校 (現地公用語) Choma Trades Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都( ルサカ )から 南西 方向 284 Km ルサカ 主要都市( チョマ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年科学技術職業訓練省により設立された23校のうちの1校で、設立当初はアイルランドNGO(カトリック系)から機材・機器等の支援を受けていた。現在は職業訓練省が定めたプログラム(世銀や日本をはじめとする各ドナー国が合同でザンビア職業訓練機関を支援)より機材供与を受け、よく整備された環境を有している。寄宿学校で、総生徒数は約170名である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先「自動車工学」コースはコース内容充実のため受講生数を約25名としているが、現在常勤講師が2名のみとなっている。同コース実習スペースは非常に広く各セクションに分かれているが、2名の講師では充分効果的な指導ができないのが現状である。また、両講師とも実務経験が少ないことから、実務経験豊富であるSV要請がなされた。配属先校長は以前ルサカ職業訓練センター校長で、数名のSVを受入れていたことからSV活動を非常に高く評価しており、JICA事業に対する理解度も高い。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に自動車工学(講義・実習)を指導する 2. 講師対象にワークショップ(講習会)およびセミナー企画・実施を行う 3. 講師対象に実習機材・機器の保守管理を指導する 4. 配属先の経営向上を目的とした収入源確保に係る助言指導を行う					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 4柱リフト、バッテリーチャージャー、オイルバランスサー、実習用エンジン(10)、エンジンアナライザー、実習用インジェクター、ブレーキシューグラインダー、油圧プレス、ポップテスター、実習用トランスミッション、オイルアライメントテスターなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 : 常勤講師2名(1名30代、1名60代後半。両者とも実務経験有) 指導対象者: 主に20代(高校卒業者が大半)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ガソリン自動車整備士2級 理由: 指導(講義・実習)するため必要 ・ 実務経験3年 理由: 指導(講義・実習)するために必要 ・ ディーゼル自動車整備士2級 理由:					
概況	気候( サバンナ ) 気温( 3 - 35 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
現職教員特別参加制度:  
**通番: 275**

記入日: 平成18年7月6日

調査者名: 仲間 和男

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 22 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請理由 ( SL 331 - 06 - 1 - 22 )		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	1	JOCV 年度 次隊	
	指導科目 自動車整備			2	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Mantenimiento de Automoviles			3	年度 次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発・雇用創出					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家工科大学学校審議会 (現地公用語) Consejo Nacional de Educacion Superior (CONESUP)					
	2) 配属先名 (日本語) クエンカ大学 (現地公用語) Universidad de Cuenca					
	3) 配属先所在地 首都 ( キト市 ) から 南 方向 400 Km アズアイ県クエンカ市 主要都市 ( キト市 ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 8.0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1000名の学生を有し、電子工学部等にわかれている。 自動車科には学生300名が在籍している。年間予算は25,000米ドル/2,750,000円となっており、外国の援助は受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は自動車科の技術訓練及び資質を高めるため努力している。同校の講師陣は特にオートマチック自動車に関する知識に乏しく、自動車の電気・電子システムに詳しい日本からのボランティア派遣が要請されることとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚や学生に対する自動車整備の情報更新、指導・訓練の質の向上に協力する。 ・自動車整備に関する技術(理論、実習、応用)指導・訓練に協力する。 ・オートマチック自動車の電気・電子システムの基礎指導やマニュアルづくりに協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動車科にある全ての器具・教材(自動車エンジン、その他)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車科の教師3名(男性)、年齢層30~40歳代 指導対象者の技術レベル: 自動車科生徒約300名(初心者クラス)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士 理由: 実践的な技術指導の必要性 ・ 実務経験5年 理由: 実践的な技術指導の必要性					
概況	気候 ( 高原乾燥 ) 気温 ( 10~25 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 276**

記入日: 平成18年1月29日

調査者名: 森田竜也

要請番号 ( SL 349 - 05 - 1 - 07 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請理由 ( SL 349 - 05 - 1 - 07 )		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 自動車整備 (コード 380)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○2ヶ月	JOCV		
	指導科目 自動車整備			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語 [ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Mantenimiento de Automoviles	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 競争力強化	プログラム名: 職業訓練強化プロジェクト				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional					
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練校 北部校 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional San Pedro Sula					
	3) 配属先所在地 首都 (テグシガルバ市) から 北 方向 241 Km サンペドロスーラ市 主要都市 (テグシガルバ市) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。北部校は、産業都市に位置することから、企業側からの要求が高く、国際競争に耐える人材の育成を行うことは急務である。現在、本部においてSVグループ派遣によるカリキュラム改定を実施しているほか、金属加工、自動車整備等の現科においてSVが技術指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、ガソリン・ディーゼルエンジンの分解・組み付け、ブレーキ関係の分解・組み付け、およびシャーシ、アライメントの指導を行った。今般、草の根無償資金により大型自動車(いすゞ製)が供与されたことから、後任には、大型自動車の整備指導、また、ディーゼルポンプテスターの指導等が期待されている。また、カリキュラム改定のグループ派遣との連携し、NFOP全体の底上げを行う。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 大型自動車の整備指導 2. ディーゼルポンプテスターの操作指導 3. オートマチックトランスミッションの分解・組み付け指導 4. 修理全般に係る指導 5. 上記に係るマニュアル整備 6. カリキュラム改善に係るグループ派遣との連携					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用大型自動車(いすゞ製)、アライメントテスター、タイヤチェンジャー、シャーシカットモデル、エンジンカットモデル等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター 7人、うちインストラクター長(男性、45歳)一人。インストラクター長は、長い経験を持ち修理全般に関する技術レベルは高いものの、現場で見よう見まねで身に付けた技術であるため、理論不足である。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2級ガソリン整備士 理由: 構造機能についての知識を要するため</li> <li>● 3級ディーゼル整備士 理由: 構造機能についての知識を要するため</li> <li>● 実務経験3年 理由: 実務指導を行う必要があるため</li> </ul>					
概況	気候 ( 亜熱帯気候 ) 気温 ( 25~30 ℃位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 277

記入日: 平成18年1月29日

調査者名: 森田竜也

要請番号 ( SL 349 - 05 - 1 - 12 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請理由 ( 要 )		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	
	指導科目 訓練カリキュラム(自動車整備)			2	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Mantenimiento de Automoviles			3	年度 次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 競争力強化	プログラム名: 職業訓練強化プロジェクト				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional					
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育部 (現地公用語) Technical Education Div.					
	3) 配属先所在地 首都 ( テグシガルパ市 ) から 方向 Km テグシガルパ市 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( ) で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。北部校は、産業都市に位置することから、企業側からの要求が高く、国際競争に耐える人材の育成を行うことは急務である。現在、本部においてSVグループ派遣によるカリキュラム改定を実施しているほか、金属加工、自動車整備等の現科においてSVが技術指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、'05年5月より活動を始め、現状カリキュラムの現状調査、見直しおよび新カリキュラムの策定を終了する予定である。新カリキュラムに基づく研修プランの策定およびマニュアルの作成を行う必要性から後任要請がなされた。 [ グループ派遣 ]					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 新カリキュラムに沿った研修プランの策定 2. 研修指導マニュアルおよび実習教材開発についての助言および指導 3. 指導教官育成のための技術研修プラン作り 4. 別途要請が出されている自動車整備SVとの連携					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ファックス、コピー機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カリキュラム作成担当者および自動車整備課の訓練教官。部門には秘書を含めて、カリキュラム作成担当8名が配属されている。大卒レベル。30歳～50歳。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 職業訓練指導員資格 理由: 指導にあたっての経験を要するため ・ 専門学校教員経験者 理由: 指導にあたっての経験を要するため					
概況	気候 ( 亜熱帯気候 ) 気温 ( 18~30 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 278

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 森田竜也

要請番号 ( SL 349 - 06 - 1 - 06 )

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ホンジュラス	職種 自動車整備 (コード 380)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 自動車整備 (現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊
	Mantenimiento de Automoviles			3	年度 次隊
19年 3月 から					
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名: 競争力強化	
中・小分類: 機械工業		課題: 競争力強化			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Fomento Profesional
	2) 配属先名 (日本語) 同庁ミラフローレス校 (現地公用語) Instituto Nacional de Fomento Profesional Miraflores
	3) 配属先所在地 首都( テグシガルバ市 )から 方向 Km テグシガルバ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。自由貿易協定締結により、企業側からは、国際競争に耐える人材育成への期待が更に高まっている。現在、本部においてシニア海外ボランティアのグループ派遣によるカリキュラム改定を実施しているほか、金属加工、自動車整備等の現科においてシニア海外ボランティアが技術指導を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、大型車両の指導を主に行っており、技術的な指導は本年10月の離任前には終える予定である。一方、当校においては、グループ派遣によるカリキュラム改善プロジェクトが展開されており、自動車整備科の新カリキュラムも本年3月に改訂された。新カリキュラムでは、カーエアコン及びオートバイ整備等が新たに導入されている。グループ派遣とは一線を画すものの、職業訓練の現場で技術指導を行いながら、現場のニーズを的確に捉え、グループ派遣と常に連携しながら、カリキュラムに反映させていくことを目的に要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・カーエアコンの整備及び理論指導 ・オートバイの整備及び理論指導 ・その他安全作業、5S等、当国にはまだ根付いていない環境作りへの支援 ・カリキュラム改定を目的とした本部派遣のシニア海外ボランティアグループ派遣(カリキュラム改善プロジェクト)との連携による、カリキュラム改善、マニュアル作成等への貢献	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 タイヤチェンジャー、ホイールバルancer、アライメントテスター、ブレーキテスター、スピードテスター、サイドスリップテスター等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター10人、男 30歳~50歳 職業訓練校卒程度の学歴	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 車両全般にわたる指導が必要であるため
------	--

概地況域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 17~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
------	---

要請番号 ( SL 416 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年4月26日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 自動車整備			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Automotive Engineering	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 教育		プログラム名: 職業・技術訓練向上		
中・小分類: 機械工業		課題: 社会・産業ニーズに合った人材育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用訓練青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Employment, Training Youth and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) 科学技術専門学校 (現地公用語) Tonga Institute of Science Technology					
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から 南東 方向 2 Km アナナ地区、ヌクアロファ市 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術専門学校(Tonga Science Institute of Technology)は1985年ドイツ国援助により海洋技術専門学校(TMPI)として設立され、1993年に工学部門が増設された。自動車整備科は6部門ある工学部門のうちの一つであり、2002年からシニア海外ボランティアが派遣され、同校インストラクターへの整備技術指導及び移転を行ってきている。現在スタッフは25人。履修、研修、青年スポーツ省の予算は約1.5百万ドル。2006年7月から、教育省から当該省による管轄省に移籍された。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年10月からシニア海外ボランティアが派遣され現在2代目が自動車整備コースのアドバイザー兼講師として活動中である。トンガ国内で使用されている車は、約99%が日本からの中古車であり、近年、EFI車及びオートマチック車の輸入が増加してきていることから、より高度な整備技術をもつ整備士を養成していくこと、さらには自動制御等の先端技術や環境問題の指導のためにも、引き続き後任ボランティアの派遣の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①自動車整備の高度な整備技術に関するカウンターパートへの技術指導 ②自動車の保守・修理実習を含む学生への指導 ③コースシラバス及び教材の改善・改訂への指導 ④配属先で請け負っている一般自動車や政府公用車の整備に対する指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガレージジャッキ、バッテリー充填機、エンジスタンド、2柱リフト、タイヤ交換機、ホイールバランサー、エアコンプレッサ、工具セット、PCプロジェクター等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 インストラクター: 専門学校卒業、45歳、男性 学生: 中等教育卒業、数年の実務経験有り、20歳台、男性			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: ・ 実務経験10年 理由: 学生への体系的な指導を行うため					
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 18~28 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 280

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 工藤浩文、松井信

要請番号 ( SL 419 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	職種 自動車整備 (コード 380)	○新規 ○交替 5代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 自動車整備			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ] )			2	年度 次隊	
Automobile Maintenance	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 教育	プログラム名: 職業技術科教育強化				
中・小分類: 機械工業	課題: 職業技術訓練					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance					
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ職業訓練校 (現地公用語) Don Bosco Technical Centre					
	3) 配属先所在地 首都 ( アピア中心 ) から 南西 方向 3 Km アピア市アラファ 主要都市 ( アピア中心 ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 1/6時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) カトリック系の職業訓練校。いわゆるセカンドチャンスの学生のための訓練施設。卒業後の就業もさることながら、地方に戻って自立していくための教育に力を入れている。学生数250名。教員数25名 (テクニカル20名、一般教科5名)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はNUS技術学院を通じた技術教育を補完する教育施設として、現場技術者の人材育成を主に実施している職業訓練施設である。本件要請は、現在派遣中のSVが行っている上級学生への実習を中心とした授業および同僚へのOJTを継続して実施し、配属先全体の更なるレベルアップを図ることが期待されている。配属先同僚は、主に同校の卒業生で技術的な経験に乏しい。日本車を中心に中古車が多く、しかもパーツの調達が困難な状況の中で工夫しながらOJTを実施することにより同僚および学生のスキルアップをすることが必要とされる。また、二輪車、芝刈り機、自家発電機 (小型ディーゼルエンジン) の維持管理指導も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 上級学生の授業担当 (週20コマ) および同僚へのOJT 2. 配属先で使用可能な実習マニュアルの作成 3. 配備されている機材・教材の維持管理 4. サモア技術職業訓練校協会 (SATVETI) への助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般工具 (ジャッキ等含む)、ピット、テストベンチエンジン (トヨタ3A型X3台)、エンジンチューンアップテスト、ホイールアライメント機器 (CCKゲージ、ターンニングラジアスゲージ、トーインゲージ、簡易型サイドスリップテスト)、パソコン					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・同僚 (27歳、35歳、男性)、日本の高卒程度、1名はJOCVによるOJT経験あり ・上級学生 (18-20歳、男性)、中学生程度、基礎学力は全般的に低い			6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 経験20年 理由: あるものを当面使用可能に修繕する知識と技術 ・ コンピュータの知識 理由: コンピュータ制御装置の故障診断指導に必要 ・ 途上国での指導経験 理由: 資機材が不十分などでの経験が必要 ・ 2級自動車整備士 理由: ガソリンまたはディーゼル					
概地況	気候 ( 熱帯海洋性 ) 気温 ( 25-32 ℃位 )		電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



要請番号 ( SL 432 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年7月1日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 自動車整備 (コード 380 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 自動車整備			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Automobile Maintenance	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 教育	プログラム名: 技術・技能訓練強化				
中・小分類: 機械工業	課題: 人的資源開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ技術専門学校 (現地公用語) Vanuatu Institute of Technology					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km 首都ポートビラ市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創設以来約30年の歴史を持つ技術養成機関。2001年に現体制に再編され、自動車整備、土木、建具、電気、商業、観光などのコースを有する。生徒数は約500名で、英語系と仏語系がほぼ半々。教員数は46名。年間予算は1100万バツ。現在、オーストラリアの支援を受けて学校のインフラ整備を進めつつある。日本による援助実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国内では、日本車を中心に自動車保有者数がうなぎ登りに増加しており、自動車修理に対するニーズが高まっている。これまで主流であったマニュアル車に加え、オートマチック車も徐々に普及し始めており、そうした最近の状況に対応できる技術者の養成が求められている。しかし、現地の教員は、最新技術等に精通しているとは言いがたく、とくにオートマチック車に対する知識・修理技術はほとんど有していないのが実情である。同校学生たちが現状にマッチした修理技術を習得できるよう指導内容・方法のレベルアップを図るため、SVの要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 現地人教員の授業方法改善に向けた助言・指導 ② テキストやカリキュラムの改定指導 ③ 遠隔地住民向けに有料で実施している出張指導のサポート					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動車整備に必要な基本的な工具類は揃っている。学習用のエンジンサンプルも数種類有している。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 英語での授業を担当する教員2名、仏語での授業担当2名の4名体制。年齢は20代後半から40代。いずれも、国内や海外の技術専門学校で専門知識を習得した後、自動車整備工場などでの実務経験を経て同校教員を務めている。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G, D) 理由: 教員へ適切な指導を行うには不可欠 ・ 職業訓練指導員免許 理由: 教員へ適切な指導を行うには不可欠					
概況	気候( 高温多湿 ) 気温( 20~33 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 282

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 古川 順

要請番号 ( SL 745 - 06 - 1 - 03 )

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 380)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
キルギス共和国	職種 自動車整備	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 自動車整備 (現地公用語[ キルギス 語 ]) Automobile Maintenance			2	年度 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 市場経済化支援		プログラム名: 市場経済化に資する人材育成		
中・小分類: 機械工業		課題: 市場経済化に資する人材育成				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) キルギス商工会議所 (現地公用語) Chamber of Commerce and Industry of the Kyrgyz Republic
	2) 配属先名 (日本語) キルギス商工会議所 (現地公用語) Chamber of Commerce and Industry of the Kyrgyz Republic
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ピシケク市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1959年に設立。独立後の1994年にビジネス活動の促進を目的とし、新たに法的に認可される。首都、地方都市を初めとするすべての州に支所を持ち、会員企業に対して、ビジネス情報の提供、ミーティングや見本市の開催、原産地証明書の発行などを行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、従来ドイツ車を中心とするヨーロッパの中古車が流通していたが、近年、日本の中古車も出回り始めている。しかし、ヨーロッパ車に関しての修理技術はあるものの、構造が微妙に異なり、仕上がりがより繊細な日本車に対しては、知識も少なく、完璧に修理できる体制が整っていない。日本車に対するサービスを向上させることで、日本車がより普及しやすい下地を作ることができ、日本車購入のニーズに応えることができるようになる。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・会員の自動車整備企業の整備士に対して、セミナーやトレーニング・コースを設け、日本車整備に関する講義や実習を行う。 ・自動車整備所を巡回し、技術的な質向上のための助言を行う。 ・日本車の特徴に関する情報や修理のポイントなどを提供する。 ・優秀な自動車整備士を育成するためのトレーニング・センターの設立を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 故障診断機を含むほぼすべての自動車整備機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業の自動車整備士(ドイツ車の整備に関しては優秀な技術を持っている)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: A ) <input type="radio"/> ロシア語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士(G・D) 理由: ・ 実務経験 理由:	
	概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( -20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 283

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 日井 大二

要請番号 ( SL 004 - 06 - 0 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 航空管制 (コード 395)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 空港施設管理運営			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Airport Development & Facility	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信省 (現地公用語) Ministry of Information & Communication					
	2) 配属先名 (日本語) 民間航空局 (現地公用語) Dep. of Civil Aviation					
	3) 配属先所在地 首都( ティンブー )から 南西 方向 55 Km パロ 主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 民間航空局は、パロ国際空港の維持管理を担当しており、技術部門とサービス部門に分かれている。本配属先は、空港施設、サービス、管理運営の全般を担当しているサービス部門である。国際空港基準を満たす施設・サービスの維持向上を図りながら、今後の拡張に向けて安全・快適・経済的な空港施設にするための計画策定も進められている。技術部門には、平成17年度春からSV1名が空港消防士として配属されており、救急救命の指導を中心に活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国際空港としての施設・サービスの向上を目指しているが、施設の整備・拡充及び空港管理運営でのノウハウが不足しており、スタッフへの十分な教育が出来ていないのが現状である。また国際基準に合致した今後の空港拡張計画を検討しており、空港施設拡充やサービスの向上といった空港運営全般でのSVの助言を必要としている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 空港施設の運営面の改善及び整備拡充について具体的な内容をスタッフへ助言し指導をする。 2. 空港運営管理面の改善について具体的な内容をスタッフへ助言し指導をする。 3. 将来の空港拡張に備えた計画作りにおいて、施設、サービス、管理運営面の助言をする。  特に、ハード面での電気系統(空調、荷物ベルトコンベアー、エレベーター等施設)の保守管理運営が弱く、この分野の技術が求められている(土木系技術は必須ではない)。その上で、空港施設全般の問題点を検討し、ソフト面における運営改善指導が期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 空港施設全般(中央空調システム、エレベーター、荷物コンベアー等)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、30歳代後半、施設管理マネージャー、大学卒、経験13年 スタッフは施設を扱う関係上、電気出身の技術者が多い			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: )  * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 空港施設運営業務経験 理由: 施設全般に就いての知識が必要 ・ ハード面の知識 理由: 空港施設自体の改善について提案するため ・ 左記実務経験10年 理由: 施設全般についての経験が必要					
概況	気候( 温暖 (冬季は寒冷) ) 気温( -5~30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 284**

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 中野直美

要請番号 ( SL 301 - 05 - 1 - 12 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年1月30日				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期				
アルゼンチン	職種 電気・電子 (コード 395)	○新規 ◎交替 02 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	19年 3月 から		
	指導科目 産業用材料のプラズマ処理 (現地公用語[ 西 語 ]) Procesamiento por Plasma de Materiales			1	年度 次隊		2	年度 次隊
				3	年度 次隊			
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 中小企業再生						
中・小分類: 機械工業	課題:							
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立原子力委員会 (現地公用語) Comision Nacional de Energia Atomica-CNEA							
	2) 配属先名 (日本語) 国立原子力委員会 (現地公用語) Comision Nacional de Energia Atomica-CNEA							
	3) 配属先所在地 首都( ブエノス・アイレス )から 北西 方向 6 Km ブエノス・アイレス州サン・マルティン市 主要都市( ブエノス・アイレス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 01 時間)							
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁は国内3ヶ所に主な研究所を擁し、原子力などのエネルギー開発、材料開発、医療などへの平和的利用を目的とした研究機構である。プラズマ研究室はコンステイトウジェンテス原子力センターに置かれており、JICAの協力では1991年に短期専門家派遣、1995年～1998年にチーム派遣が実施され、現在は第三国研修が行なわれている。ミニプロでは、窒化チタンを主としたコーティング技術を中心に、基礎的技術の移転(PVD、CVD装置などの供与を含む)が行われた。							
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 表面処理の対象となる材料が多様化し、その使用環境も厳しくなっている現在、配属先ではミニプロで移転された技術をベースに、産業界のニーズに対応するため、いくつかの研究開発課題に取り組んでいる。そのうち、変形が著しい状況下で動く製品へのコーティング附着力の向上を目的とした機械性質に関する研究開発とその応用は、各種装置、製品の安全性、耐久性を向上させ、当国の産業界、特に自動車関連産業、石油化学産業、原子力産業等の成長に貢献するものであり、日本の最先端技術の指導を受けたいとして、ボランティアの要請があげられた。							
	2) 期待される具体的業務内容 ① 薄膜を被覆した材料の塑性-弾性変形挙動を理論と実験 ② 特に、ピッカース圧子と球形圧子による薄膜被覆材料の破壊の実験的研究 ③ 圧痕挿入条件を変化させた時の圧痕形成条件と機械的性質との関係 ④ 薄膜被覆材料に対する圧痕形成条件 と機械的破壊の関係の数学的解析							
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、CVD装置1台、PVD装置1台、その他各種計測・分析器							
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プラズマ研究室スタッフ(男性、40～60歳代、研究者)			6) 業務で使用する言語 ◎ 英 又は 語 (レベル: A ) ◎ 西 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 論文指導を求められているため ・ プラズマ処理の実務経験 理由: 最新技術の導入を目指しているため							
概 地 況 概	気候( 温暖 ) 気温( 0～35 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )							



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

グループ  
派遣

通番: 285

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 森田竜也

要請番号 ( SL 349 - 06 - 0 - 05 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 森田竜也		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 電気・電子 (コード 395)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 訓練カリキュラム(電気・電子)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Instrumentos Electricos	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 競争力強化	プログラム名: 職業訓練強化プロジェクト				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Fomento Profesional (INFOP)					
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育部 (現地公用語) Technical Education Div.					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km テグシガルバ(首都) 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。北部校は、産業都市に位置することから、企業側からの要求が高く、国際競争に耐える人材の育成を行うことは急務である。現在、本部においてSVグループ派遣によるカリキュラム改定を実施しているほか、金属加工、自動車整備等の現科においてSVが技術指導を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カリキュラムの改定は、ホンジュラス国の主要産業に併せて、自動車整備、金属加工及び冷凍空調の各科において行われている。世界の技術革新が進む中、多くの最新家庭用電子・電気機器の流入や工場のオートメーション化が徐々に増加してきており、電気・電子科の現行カリキュラムでは、市場の要望に十分応えることができていないことから、本要請がなされた。 [グループ派遣]					
	2) 期待される具体的業務内容 グループ派遣の一員として位置付けられるため、グループ間での情報共有は不可欠であるものの、活動形態が異なるため基本的に日常業務は別行動となる。 1. 現状のカリキュラム・指導内容の実態調査及び市場の要望調査 2. INFOP(または本国)の当該分野における将来像を勘案しながら、新カリキュラムの構想立案 3. カリキュラムの改定作業 4. 本来業務(カリキュラム改定)以外に、技術者からの技術的照会に係る助言・技術支援ができれば、なお良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カリキュラム作成担当者および電子・電気科の訓練教官。部門には秘書を含めて、カリキュラム作成担当8名が配属されている。大卒レベル。30歳～50歳。			6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 . . .					
概況	気候( 亜熱帯気候 )	気温( 18~30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 286**

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 金村 浩子

要請番号 ( SL 149 - 05 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年1月30日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 包装 (コード 605)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 食品包装			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	年度 次隊	
Emballage Alimentaire	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 全産業のレベルアップ	プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援				
中・小分類: 食品工業	課題: 工業製品の品質管理					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministère de l'Industrie, de l'Energie et des Petites et Moyennes Entreprises					
	2) 配属先名 (日本語) 梱包・包装技術センター (現地公用語) Centre Technique de l'Emballage et du Conditionnement(Packtec)					
	3) 配属先所在地 首都( チュニス )から 方向 Km チュニス市エル・カドラ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 梱包材全般(紙・金属・プラスチック・ガラス)に関わる技術の向上、包装材産業の振興を目的とする(1996年設立)。企業への技術支援および情報の提供、企業診断、企業内外の人材育成、品質管理指導、ドイツ認定審議会(DAR)およびチュニジア国家品質協会(TUNAC)準拠の品質保証、実験分析、製品開発などを行う。(社)日本包装技術協会に相当する機関と言える。ホームページ: <a href="http://www.packtec.ind.tn">http://www.packtec.ind.tn</a> EU諸国からの援助やドイツ(GTZ)専門家派遣実績はあるが、JICA専門家およびボランティア派遣実績はなし。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) EUとのパートナーシップ締結に伴い、2008年までに関税障壁の撤廃が予定されており、これまで保護政策の下に置かれてきた国内産業をレベルアップし、国際競争力の強化が課題となっている。1995年以来、この政策実現のため国家プロジェクト「産業レベルアップ計画(Mise a Niveau)」が展開されており、産業分野ごとの技術センターの1つとして、当センターでも技術向上が急務となっている。 工業製品の生産性・品質を向上するため、その製品を包装する梱包材の品質向上が必須となっており、実践的経験が不足しているセンターの機能強化に協力する。					
	2) 期待される具体的業務内容 主要輸出品である食品加工製品用梱包・包装材を中心として、 ・各種包装材の任意・規定検査の実施方法への助言 ・試験、分析業務への協力 ・スタッフによる国内企業への包装技術指導への支援 を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 輸送梱包・包装の試験・分析機材(英・独・アメリカ製)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ22名: 管理部門4名、技術部門8名、試験・分析部門10名 同僚: 男性、技術部長、45歳、経験20年、日本での研修経験あり		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概地域	気候( 地中海性気候 )	気温( 5~40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 287**

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( SL 316 - 06 - 1 - 09 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 包装 (コード 605)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 生産工程管理(包装業) (現地公用語[ 西 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Gestion de Producto			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 貿易投資環境整備		プログラム名: 中小零細企業支援		
中・小分類: その他工業		課題: 中小零細企業の生産性・競争力強化				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —
	2) 配属先名 (日本語) チリ包装技術センター (現地公用語) Centro de Envases y Embalajes de Chile (CENEM)
	3) 配属先所在地 首都( サンティアゴ市内 )から 方向 Km 首都圏州エスタシオンセントラル区 主要都市( サンティアゴ市内 )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは当国における包装技術の向上の目的に1992年5月に設立された非営利団体。容器/包装企業をはじめ、包装資材会社、包装品を使用するメーカー、大学など約40の包装に関わる企業・団体が加盟している。国際見本市参加の取りまとめ、セミナー開催等、包装技術向上に関わる各種活動を実施している。中核スタッフは4名だが、顧問、アドバイザー等を含めると合計20名の組織。年間予算は1,800万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1) 要請理由 貿易の自由化を推進している当国では国内産業は厳しい競争にさらされている。当該包装産業分野においても、競争が激化するなか売上マージンが減少している。これを受け、近年では各社とも増産を図って対応はしているが、生産工程におけるコスト削減の意識が低いのが現状である。このため、包装産業の生産工程における潜在コストの解明と合理化に対して協力の要望が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 容器/包装企業における生産工程の合理化によるコスト削減を目的に、 1) 異なる容器(紙・段ボール、缶、木材、ガラス)を製造する10社を対象に、生産工程のムダを解明する調査を行う。 2) 上記を踏まえ、生産工程の効率化のための助言を行う。 3) 結果を他の同業種企業へ普及させるため、対象10社企業に共通する生産工程でのムダの解明・合理化に関するモデル/マニュアルを作成する。 4) 上記成果をセミナー、研修、大学の容器/包装講座などの場において発表し、普及させる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート : 技師 (男性1人) センター長 50歳代 企業 : 40社対象 (1企業の平均労働者数 300人) 40~60歳代	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>大学卒 理由: 業務を遂行するため</li> <li>包装業の生産管理経験 理由: 業務を遂行するため</li> </ul>
------	---

概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 4~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 288

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 中野直美

要請番号 ( SL 301 - 05 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年1月30日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 工業デザイン (コード 676)	○新規 ●交替 02 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 製品デザイン			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Diseno de Producto	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 中小企業再生				
中・小分類: 工業一般	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業商業中小企業庁 (現地公用語) Secretaria de Industria, Comercio y de PyMEs					
	2) 配属先名 (日本語) 国家デザイン計画 (現地公用語) Plan Nacional de Diseno					
	3) 配属先所在地 首都( 首都内 )から 方向 Km ブエノス・アイレス市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 経済生産省工業・商業・中小企業庁は、中央政府の工業・商業・中小企業に係わる政策を推進する行政機関である。 デザインを、輸出拡大に向けた製造業部門の競争力強化において付加価値を高める重要な要素として位置付け、デザインの振興、啓発普及活動の促進を目指した「国家デザイン計画」を推進している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、国立工業技術院、国立大学、デザイン界、関連業界(衣料、皮革製品、家具等の産業界)とともに、企業におけるデザインの活用状況調査、デザインに関する技術的支援のニーズ調査、およびセクター別デザイン振興計画の策定と啓発普及活動を開始しているが、連邦政府ではデザイン振興・啓発普及を中心とするデザイン政策の推進に実績が低いため、デザイン政策全般及び各種活動について指導、助言ができるボランティアの派遣を要請している。					
	2) 期待される具体的業務内容 「国家デザイン計画」推進チームのアドバイザーとして ①デザイン政策全般の指導 ②分野別デザイン振興計画の策定・実施 ③啓発普及要員の育成 ④デザイン研究センターの設置 ⑤デザイン賞の制定 について指導助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコンなどのOA機器					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(女性、40歳代) グラフィックデザイナー、工業デザイナー等大卒者および大学生			6) 業務で使用する言語 ● 英 又は 語 (レベル: A ) ● 西 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 40歳以上55歳以下 理由: 最新の情報が求められているため ・ 大卒(工業意匠系) 理由: 配属先スタッフが大卒のため ・ 工業意匠実務経験15年 理由: 具体的な助言が求められているため					
概況	気候( 温暖 ) 気温( 0~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 289</b>
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号( SL 316-06-1-07 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請番号( SL 316-06-1-07 )		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 工業デザイン (コード 676)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 工業デザイン			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Diseno Industrial	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 貿易投資環境整備		プログラム名: 中小零細企業支援		
中・小分類: 工業一般		課題: 中小零細企業の生産性・競争力強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —					
	2) 配属先名 (日本語) 製造業輸出組合 (現地公用語) Asociacion de Exportadores de Manufacturas (Asexma)					
	3) 配属先所在地 首都( サンティアゴ市内 )から 方向 Km 首都圏州 プロビデンスシア 主要都市( サンティアゴ市内 )までの交通手段及び所要時間( 時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 輸出製造業/工場及び様々なサービス部門によって組織された組合。600以上の製造業とつながりを持ち、外国貿易のための市場開拓に向けた資格向上のための講習会、事業に関わる相談、取引の日程調整、商品の見本市、チリ産業振興公社(CORFO)の財源取引などの事業支援を実施している。また、同組合は食品、家具、ワイン、金属加工、薬品(化粧品)、梱包・包装など幅広く、16部門にまたがる。2001年まで6年間GTZの協力を受けた。年間予算1億2千万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における工業デザインの資格は、大学や専門技術学校で取得できるが、それらの資格取得者は、一般に広告代理店で働き、製造業にて活躍する人材は限られている。特に、輸向け製造業における工業デザインの向上は、製品の国際競争力を高める際の重要な課題となっており、本要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 組合メンバーの企業(製造業)の現場状況を把握し、主として、食品、薬品、梱包・包装、金属加工製造業における工業デザインの導入、そのためのセミナー開催などを通じ、外国企業への競争に対応できる有益な応用デザインの向上を図る。 1. 工業デザインに関する助言・技術的支援 2. 中小零細企業における工業デザインに関する現在の取り組みの分析・評価 3. 上記を踏まえた工業デザイン開発のための提案 4. 工業デザインに関するセミナーの開催					
資 格 条 件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、視聴覚機器、事務所の用具等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート : 男性 (1名)、40歳代、産業(工業)工学者 首都圏の中小・零細企業 : 600人の会員 (輸出業者400人)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 況 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 業務遂行の上必須 ・					
概 況 地 域	気候( 地中海気候 )	気温( 4~30 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 290

記入日: 平成17年11月10日

調査者名: 堀江進

要請番号( SL 037-06-1-02 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 堀江進		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 電力 (コード 391)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 経営管理改善 (現地公用語[ モンゴル 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Tsahilgaan Stants			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー		分野: インフラ		プログラム名: インフラ整備プログラム		
中・小分類: 電力		課題: 経済活動の促進				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 燃料・エネルギー省 (現地公用語) Tulsh Erchim Huchnii Yam					
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (現地公用語) Duruvdugeer Tsahilgaan Stants					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ウランバートル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 社有車で約 1/2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当配属先は、1980年に旧ソ連とモンゴル間の合意により建設が決定され、1983年に運転が開始された。現在、ウランバートル市内への総熱供給量の70%を供給している主力発電設備である。ソ連邦崩壊以降日本政府の援助が続けられており、ジャパンプロジェクトとも称されるものである。従業員は約1400名。年間予算は63億トゥグルク(6.3億円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 旧ソ連・モンゴルの合意に基づき1983年完成、運転開始。1991年のソ連邦崩壊でソ連人技術者は引き上げ、機材、部品供給は中止され、これにより稼働率が低下した。これを受けて、日本政府による緊急機材供与を含む無償資金援助、有償資金援助、専門家派遣、ボランティア(SV)派遣が実施され、現在3名のSVが活動している。この結果、市内の停電減少、発電所運営改善、利潤創出、従業員の意識向上等の成果が上がっている。しかし、ローン返済能力を強化し自立への道を強固なものとするためには、経営管理の改善がますます重要となっている。過去にこの分野でSVが派遣されたことがあるが事業経営の現状を踏まえ更に経営能力の向上が求められており本件要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 日本における火力発電所での計画立案、経営管理の知識・経験に基づき、 1. 発電所の計画立案、経営管理改善のための協力を行う。 2. 操業コスト低減を図り、収益向上に資する支援を行う。 3. 発電原価計算基準の策定のための協力を行う					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(他のSVと共有)。事務机、電話、ファックス、コンピューター、コピー機など。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・火力発電所社長(男、50歳代)及び管理部長(男、部長、40歳代)とのコンタクトは常に確保される。 ・スタッフ、同僚としては、4名(男、20-50歳代、大卒、職歴1-15年)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: B) <input type="radio"/> モンゴル語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・火力発電の経験20年 理由: 長年の知識と経験は不可欠 ・大卒 理由: ・発電原価計算経験 理由: 業務遂行上不可欠					
概地域	気候( 大陸性 ) 気温( -30~+30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 291**

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 森田竜也

要請番号 ( SL 349 - 06 - 0 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 電力 (コード 391)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 発電施設保守管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Hidroelectrica			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー		分野: 競争力強化		プログラム名: 競争力強化プログラム		
中・小分類: 電力		課題: 経済インフラ整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 電力公社 (現地公用語) Empresa Nacional de Energia Electrica					
	2) 配属先名 (日本語) 国立技術研修センター (現地公用語) Centro Nacional de Capacitacion Tecnica					
	3) 配属先所在地 首都( テグシガルバ )から 北 方向 150 Km エルカホン 主要都市( サンベドロスーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国電力公社は、7つの水力発電所を有しており、国内の40%の電力を供給している。その中で最大の施設がエルカホン (El Cajon)と呼ばれ、300メガワットの容量を有する。当センターは、国内唯一の研修施設として機能しており、電力公社の全技術者に対して、タービン発電機、発電機、冷却装置等の保守管理や高圧送電、水力発電装置等に係る講習を年間約80コース実施している。電力公社全体の年間予算は、およそ454百万ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当研修センターは、水力発電・送電・配電設備の保守管理から理論に至るまでの研修コースを施し、電力公社が雇用する技術者の技術・知識の向上に努めている。しかしながら、技術者の多くは、小・中学校卒程度であり、理論に基づいた技術が身についておらず、実際の作業現場において、適切な処置が行われていないとの報告があるにもかかわらず、講師の経験不足や十分な教材が揃っていないため、効率的・効果的な研修ができていない。これら状況を改善させるために、経験豊かなSVの要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 技術者の実態及び現状研修コースの把握 2. 技術者の教育レベル・技術レベルに即した、新しい研修コースの提案・策定 3. その他、研修全般に係る改善策の提言 *なお、上記業務には、直接的技術指導を行うことも含まれている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配電シュミレーションシステム、その他教育用教材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 男性 50歳代 カウンターパート男性30歳代 大卒(工業電気)、当センター講師として8年の経験 技術者の教育レベルは、小学校・中学校卒程度			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 水力発電の送配電知識 理由: 研修コース作成が主業務であるため					
概地域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 25~30 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 292**

記入日: 平成17年8月25日

調査者名:

要請番号( SL 419 - 05- 0 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名:		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	職種 電力 (コード 391)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 送配ロス改善 (現地公用語[ 英 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Power Distribution Management			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー	分野: 社会基盤整備	プログラム名: 社会基盤整備プログラム				
中・小分類: 電力	課題: 電力事業教科					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance					
	2) 配属先名 (日本語) 国营電力公社 (現地公用語) Power Distribution/Utilization Dept., Electric Power Corporation					
	3) 配属先所在地 首都( アピア )から 西 方向 5 Km アピア近郊 パイテレ 主要都市( アピア中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に建設省から独立した国营電力公社(EPC)は、発電(水力、ディーゼル発電)及び配電を運営している。最大需要約16Mw(ウポル島)及び3.1Mw(サバイ島)である。サバイ島では全量ディーゼル発電である。EPC全体での水力、火力の比は、各々約50%である。これまでの日本政府による約10億円に及ぶ無償資金援助案件を含め、1989年度までに地方電化計画が実施され全島95%は電化されている。SVが3名とアメリカピースコー(IT)1名が派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)設備保守の不具合による停電も少なく、配電網のより効率的な構成が望まれる。一方、EPCの電力ロス(約18% (Technical及びnon-Technical Loss))にも及びEPCの大きな経営課題となっている。これらに関連する技術的な問題点の把握や改善策の提言などがSV要請の背景になっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配電ロスの低減のために必要なデータ収集、整理分析 2. サモア配電網(22Kv, 6.6Kv Feeder 10 Feeder)にAuto-Sectionalizing System(自動区分開閉器等)を採用する場合の技術的可能性やその構築の概略設計提案や問題点の提示など 3. 前任の調査結果を踏まえ、実質的な配電ロス改善に向けた施策実施を同僚と共に行う 4. 同僚の人材育成のための指導や研修の支援を行う					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Power Logger(低圧対応-Kw, Kva, Kvar及び其のHour, Pf等を測定、記録しC/P読み出す。)が3台、及び線路の接続状態点検の為の赤外線温度計1台。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Distribution/Utilization Department担当技術者 高卒～専門学校卒業程度 データ収集までは自力で可能であるが、整理分析から改善提言をまとめていく力量はまだない。また、基礎的な電気理論や計算についても課題が残る			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験15年 理由: 電力会社等での配電技術実務は最低必要					
概況	気候( 熱帯海洋性 )	気温( 25-35 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
<b>通番: 293</b>	

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 梶 互平

要請番号 ( SL 043 - 06 - 0 - 13 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 エネルギー (コード 617)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 燃料電池・バイオガラス (現地公用語[ 英 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Fuel Cell and Bioglass			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー	分野: 経済基盤・経済発展		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成			
中・小分類: その他エネルギー	課題: 産業・投資					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) コムサット情報工科大学 (現地公用語) Comsats Institute of Information Technology					
	3) 配属先所在地 首都( イスラマバード )から 東 方向 350 Km ラホール市内 主要都市( ラホール中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は国際的な組織であるCOMSATSの援助の下、同国政府の協力により、1998年4月に首都イスラマバードに設立され、他に5つのキャンパスを持つ。学生総数は約7000人である。近年の順調な経済発展の持続に資するべく、情報工学を中心とした高等教育を実施中である。またインターネットサービス事業にも貢献しており、ビジネス界・政界・地域社会とのパートナーシップを通じパキスタンの社会的・経済的な発展に寄与する人材の育成を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は、近年の好調な経済発展に後押しされ産業界や学生から求められるニーズの多様化・高度化に直面しており、国際市場での競争に必要な知識と専門性を兼ね備えた人材育成が重要であるとの認識がある。これらのニーズに応えるため、数理科学分野を担う人材育成基盤を構築することが急務となり、当分野での経験豊かな人材からの指導・助言を必要とし、ボランティアを要請してきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 総合科学部数理科学分野における、 ①指導陣・学生への指導・教授 ②リサーチプロジェクト(数学・物理)支援 ③燃料電池&バイオガラス研究の動向の紹介					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師は6名で、そのほとんどが男性。修士号又は博士号取得者が多数。年齢層は25~60歳。					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 況 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 同分野関連実務経験 理由: 配属先希望 ・					
	気候( 夏季気温高湿度中位 )	気温( 5-45 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 294**

記入日: 平成18年5月30日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 ( SL 055 - 06 - 1 - 04 )		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 島口 秀男		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 エネルギー (コード 617)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 太陽光発電			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ タイ 語 ])			2	年度 次隊	
Solar Power	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー	分野: 持続的発展のための競争力の強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備			
中・小分類: 新・再生エネルギー	課題: 産業振興のための基盤整備					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ラチャモンコン工科大学 (現地公用語) Renewable Energy Development Laboratory, Rajamangala University of Technology					
	3) 配属先所在地 首都( バンコク )から 北西 方向 25 Km ノンタブリ県ノンタブリ 主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラチャモンコンスワンナブーム工科大学には4キャンパスがある。ノンタブリキャンパスには工学部と建築学部があり、教職員数約250人、学生数約2,600人である。再生可能エネルギー開発研究室は、主に太陽光発電の研究を行っている。 再生可能エネルギー開発研究室(スタッフ17人、2005年予算約5百万円) 所在地: 7/1 Nonthaburi Rd., Muang Nonthaburi Website: www.rmutsb.ac.th					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ノンタブリキャンパスの再生可能エネルギー開発研究室では、主に太陽光発電研究を行っている。タイでは石油価格高騰や環境問題から太陽光、風力、水力、地熱やバイオマスのような再生可能エネルギーの利用促進が望まれているが、電源(燃料別)構成で再生可能エネルギーは極僅かである。このため効率的な太陽光発電システム(系統連携型)普及のため、2003年に4.872kWGPVを大学屋上に設置し、効率研究を2年間実施した。太陽光発電普及のためには、タイに適した利用システムを開発する必要があり、実務経験のあるSVからの指導を求めて要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 太陽光発電研究、利用・普及について指導・助言をする。 ② 出来れば再生可能エネルギー利用研究(特にバイオディーゼル)への指導・助言もする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Kaneka Solar PV(84 panels amorphous silicon solar cells, 58W/panel), LEONICS 2.2kW Grid-Connected Inverter, LEONICS Apollo View software (monitoring system), LEONICS LS211C, Measuring Instrument (Sunlight)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 17名(男性14、女性3、30~40歳代、14名は電気工学修士) 同僚: 2名(所長40歳代、30歳代リーダー、電気工学修士) 太陽光発電の効率研究をしている。(2003~2005年)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ タイ 語 (レベル: C ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 研究経験10年 理由: 活動に必要なため					
概 況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 295**

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 庄司光一/安田治文

要請番号 ( SL 149 - 06 - 0 - 19 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 エネルギー (コード 617)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 太陽光発電システム			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Photovoltaic Systeme			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー		分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 科学技術・IT分野・高等教育支援		
中・小分類: 新・再生エネルギー		課題: 先端技術分野の人材育成・研究支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学研究・技術・能力開発省 (現地公用語) Ministère de la Recherche Scientifique, de la Technologie et du Developpement du					
	2) 配属先名 (日本語) ボルジュセドリア・テクノパーク科学技術研究所 (現地公用語) Borj Cedria Science and Technologie Park INRST					
	3) 配属先所在地 首都( チュニス )から 南東 方向 50 Km チュニス市ボルジュセドリア 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INRST(国立科学技術研究所)・再生可能エネルギー研究所内の太陽光発電・半導体研究室から今般、SV派遣の要請が 挙がっている。過去には水・環境研究所へのJOCV、専門家派遣、現在においては同研究所へのSV派遣が継続中。加え て、JBIC(円借款)による、INRSTを核としたボルジュセドリア・サイエンス&テクノロジー・パーク(BC-STP)計画(2005年 -2010年)が本年始動。<ホームページ> <a href="http://www.ecopark.mrtn.tn">http://www.ecopark.mrtn.tn</a>					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアは天然資源に乏しく、石油・天然ガスを輸入に頼っているため、エネルギーの安定的確保が焦眉の課題となっ ている。この国内ニーズを受け上記の再生可能エネルギー研究所では太陽光エネルギーをはじめ各種の代替エネルギーに よるビジネス開発を構想しているものの同分野での経験が浅いため、先進的な技術を持ち普及段階にある日本の知見・経 験に学ぼうとしている。現状においては太陽電池(セル/モジュール)単位についての研究は比較的進んでいるものの、実 用化・事業化に向けたシステム開発については遅れているところ、SVによる研究指導を要請するもの。また、上記BC-STP 建設計画への太陽光発電システム導入に係る助言・支援も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 太陽光発電・半導体研究室において以下の業務への助言・支援を行う。 ①太陽光発電システム研究及び実用化・事業化に向けたシステム開発(研修大学院生の研究論文への指導を含む) ②ボルジュセドリア・サイエンス&テクノロジー・パーク(BC-STP)建設計画への太陽光発電システムの導入、及びエネ ルギー計画 ③太陽光発電システム・デザイン一般と系統連系形システム(グリッド接続システム)に関するセミナーの開催、オーガナイ ズ ④その他業務に付随する、或いは連携が期待される日本側関係者(メーカー、大学他)との協力関係構築					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット、その他製図用機器、PVパネル、淡水化PVシステム、ポンピング他					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・同僚: 太陽光発電・半導体研究室室長/博士号取得/50歳代 ・再生可能エネルギー研究所全体のスタッフ数: 職員137人(うち研究者50人・研修 生20人)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: A ) <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 太陽光発電の設計経験 理由: 高いレベルの知見・経験が求められている					
概 地 況 況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 5~40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 296**

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 安田 治文

要請番号 ( SL 149 - 06 - 1 - 09 )		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 安田 治文		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 エネルギー (コード 617)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 太陽熱利用技術			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	年度 次隊	
Solar Thermal Activities	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー		分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 科学技術・IT分野高等教育支援		
中・小分類: 新・再生エネルギー		課題: 先端技術分野の人材育成・研究支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学研究・技術・能力開発省 (現地公用語) <i>Ministere de la Recherche Scientifique, de la Technologie et du Developpement du</i>					
	2) 配属先名 (日本語) ボルジュセドリア・テクノパーク (現地公用語) <i>Borj Cedria Science and Technologie Park (BC-STP)</i>					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南東 方向 50 Km ハムリフ市ボルジュセドリア 主要都市(ボルジュセドリア)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボルジュセドリア・サイエンス&テクノロジー・パーク(BC-STP)計画は総額約80億円の円借款(JBIC)を主たる財源として建設中(2005年-2010年)の、水資源研究、バイオテクノロジー研究、エネルギー研究の3分野(3センター+運営部門)で産学協同を目指す学術・産業都市である。エネルギー研究センターは更に①太陽光発電・半導体研究室、②エネルギー・熱プロセス研究室、③材料工学研究ユニットから成り、今般②から本要請が挙げられている。 <ホームページ> <a href="http://www.ecopark.mrntn">http://www.ecopark.mrntn</a>					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該国は天然資源に乏しく、石油・天然ガスを輸入に頼っているため、エネルギーの安定的確保が焦眉の課題となっている。この国内ニーズを背景に上記エネルギー・熱プロセス研究室では代替エネルギー関連のビジネス開発を構想しているものの、同分野での経験が浅いため、先進的な技術を持ち普及段階にある日本の知見・経験に学ぼうとしている。同室の研究テーマとしては熱物質移動/太陽熱温水/ヒートポンプ/大型乾燥機/温室の開発と農産物の乾燥手法の開発/乾燥・ろ過・焼却法に関する研究開発が挙げられ、SVには広く太陽熱利用に係る研究開発全般への助言・支援が求められている。また、上記BC-STP建設計画への太陽熱利用システム導入に係る助言・支援も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同室の研究者・学生に対する、太陽熱利用研究全般についての経験に基いた専門的助言を行う。特に再生可能エネルギーの環境問題への適用法(可能ならばゼロ・エミッションも)、太陽熱利用の普及促進等について。 ・ボルジュセドリア・サイエンス&テクノロジー・パーク(BC-STP)建設計画への太陽熱利用システムの導入、及びエネルギー計画に係る助言・支援を行う。 ・その他業務に付随する、或いは連携が期待される日本側関係者(メーカー、大学他)との協力関係構築・維持を行う。 ※初代派遣につきSV自身の活動環境整備も必要。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 太陽熱利用研究・開発に係る機器一式(太陽熱温水機/ヒートポンプ/住宅用パッシブorアクティブ・ソーラーシステム他)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・エネルギー・熱プロセス研究室長(女、40代)教授 ・常勤研究者 20名 ・非常勤研究者 17名 ・技術補佐員 11名 ・大学院生ほか 10名		6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B) ◎ 又は 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(関連分野) 理由: カウンターパートのレベルが修士以上 ・ 関連の実務経験20年 理由: 広範囲での経験に基いた指導が求められている					
概 況 地 域	気候( 地中海性気候 ) 気温( 5~40 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 297

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 中野直美

要請番号 ( SL 301 - 06 - 0 - 06 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
アルゼンチン	職種 エネルギー (コード 617)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 バイオディーゼル			1	年度	次隊	19年3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度	次隊	
Produccion de Biodiesel	3	年度	次隊				
大分類: エネルギー	分野: 経済開発		プログラム名: 産業				
中・小分類: エネルギー一般	課題: 地域経済の活性化						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ディアマンテ市役所 (現地公用語) Municipalidad de Diamante, Pcia. Entre Rios						
	2) 配属先名 (日本語) ディアマンテ市役所 (現地公用語) Municipalidad de Diamante						
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から北西方向 520 Km エントレ・リオス州ディアマンテ市 主要都市(パラナ市(州都))までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ディアマンテ市は当国中東部パラナ河沿岸のエントレ・リオス州の地方都市であり、人口は24千人、主な産業は牧畜および農業である。配属先では各種行政サービスを行っており、年間予算7百万ペソ(約240万ドル)。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ディアマンテ市には、技術専門学校があり、最近では植物油からディーゼル燃料を製造する技術の導入計画がある。初期段階では、市が消費する燃料をこのディーゼル燃料にて補う計画であるが、将来は産業化することも考えている。バイオディーゼルはわずかながら当地では普及しつつあるが、コストおよび品質等の面でまだ需要が少ない。今後は、地球温暖化防止の促進、石油製品の価格上昇、そして大豆の栽培農家による新規販売先の開拓が推進要素となって、バイオディーゼルは世界的に需要が高まってくることも考えられる。こうした背景から、配属先ではディーゼル燃料製造に関する協力を得たいとして、本要請があげられた。						
	2) 期待される具体的業務内容 - 最低毎月2万リッターの製造を確保するためのバイオディーゼル製造プラントのデザイン - 製造プラント担当者の人材育成 - 生産量・品質等において持続的な生産管理の指導 - 国際品質規格の現状と品質確保法の指導						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業学教授、40~50歳代、大学卒(工業系)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: A) <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 業務経験15年 理由: 計画初期からの助言、指導が求められているため ・ プラントデザイン経験 理由: 計画初期からの助言、指導が求められているため						
概況	気候( 温暖 ) 気温( 5~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 298**

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 佐竹アルシーデス

要請番号 ( SL 301 - 06 - 1 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月5日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 エネルギー (コード 617)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 省エネルギー (現地公用語[ 西 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Eficiencia Energetica			2	年度 次隊	
大分類: エネルギー	分野: 経済開発	3	年度 次隊			
中・小分類: エネルギー一般		課題: 中小企業振興		プログラム名: 中小企業		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立工業技術院 (現地公用語) Insitituto Nacional de Tecnologia Industrial (INTI)					
	2) 配属先名 (日本語) エネルギーセンター (現地公用語) INTI-Energia					
	3) 配属先所在地 首都( ブエノスアイレス )から 北西 方向 10 Km ブエノスアイレス州サンマルティン市 主要都市( ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、国内に各地に地域センターをもつ。配属先では、工業分野における省エネルギーの啓蒙・普及および工場診断サービスをはじめ、企業への技術指導が行なわれている。現在、前任者となるシニア海外ボランティアが活動中である。(～2006.11)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は、天然ガスを中心とするエネルギー資源に恵まれているにも拘わらず、経済危機以降、燃料等の価格調整が行われなかったため、エネルギー部門における設備投資が中断し、2004年にはエネルギー危機に直面した。現時点においては、エネルギー価格の調整を実施せざるを得ないこともあり、政府は、工業分野のみならず、政府、サービス部門等を対象とした省エネルギーの推進に積極的に取り組んでいる。この推進については、JICAが実施した技術協力プロジェクト「工業分野省エネルギー」(1995～2000)によって整備された配属先が中核的な役割を果たしている。現在活動中の前任者は企業訪問等を通じた指導や高エネルギー効率ボイラー開発に協力しているが、指導者育成のために引き続き協力を得たいとして、後任が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、工場等の巡回指導を通じて、配属先スタッフに対し、 ①省エネルギー推進業務の政策面、管理面での指導 ②工場又は事業場に設置される ボイラー排熱抑制に対する指導 ③省エネルギーを推進するボイラーの排熱回収設備に係わる指導 ④省エネルギー認定制度への助言 を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場診断用計測器類、燃焼炉、ボイラー、流量計、風速計等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エネルギー管理者2名、男性、大卒					
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:B ) ● 又は 英 語 (レベル:A ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ボイラー運転指導経験 理由: ・					
	気候( 温暖 ) 気温( 5～35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  EIS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 299**

記入日: 平成18年6月21日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 44 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請理由 ( <input type="radio"/> JOCV <input type="radio"/> 日青 <input checked="" type="radio"/> SV <input type="radio"/> EIS )			
要請理由 ( <input type="radio"/> JOCV <input type="radio"/> 日青 <input checked="" type="radio"/> SV <input type="radio"/> EIS )		短期 ( <input type="radio"/> JV_A <input type="radio"/> JV_B <input type="radio"/> SV_A <input type="radio"/> SV_B )		要請理由 ( <input type="radio"/> JOCV <input type="radio"/> 日青 <input checked="" type="radio"/> SV <input type="radio"/> EIS )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
エクアドル	職種 エネルギー (コード 617)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 製油所プロセス管理			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊		
Procesamiento de Refineria	3	年度 次隊					
大分類: エネルギー	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム					
中・小分類: ガス・石油	課題: 産業開発・雇用創出						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー・鉱山省 (現地公用語) Ministerio de Energia y Mina						
	2) 配属先名 (日本語) エクアドル石油公社 (現地公用語) Petroecuador(Petroindustrial)						
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 北西 方向 380 Km エスメラルダ県エスメラルダ市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 0.5 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Petroecuador(エクアドル石油公社)はエクアドルの石油を扱う国営公社であり、採掘を担当するPetroproducción(石油生産公社)、精製を担当するPetroindustrial(石油精製公社)、輸送・販売を担当するPetrocomercial(石油商業公社)の3つの子会社を擁し、本要請は精製部門(Petroindustrial)の強化を目的として上げられたものである。Petroindustrialの2006年予算はUS\$177,943,404であり、従業員数は全部で1210名である。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国営石油公社のペトロエクアドルエスメラルダ製油所は、国内唯一の総合製油所であり国内石油製品需要の大半を供給している重要な製油所である。長く続いた原油価格の低迷の為、新しい技術導入のみならず、設備保全対応が遅れており、エネルギー消費の無駄が目立つ。さらに、昨今原油価格が高騰し、その傾向が長期化する傾向にあることから、省エネルギー対策は急務の課題である。しかしながら、省エネルギー活動のような設備の解析や改善の経験がなく、省エネ活動、技術解析などの分野での指導が必要とされている。						
	2) 期待される具体的業務内容 製油所では、JETRO(日本貿易振興機構)により実施された省エネルギーFS(可能性調査)の結果を実行に移すべく、省エネルギー推進プロジェクトチームを結成することとしているが、基準となる活動の指導を行う。具体的には以下のとおり。 1. 用益(蒸気、燃料ガス、燃料油、フレアー)設備の物資収支等の実態調査およびその改善策の提案。 2. 各装置の物資。熱収支とエネルギー回収方法、新技術導入等の検討。 3. 省エネルギー活動の具体的な指導。 4. 省エネルギー効果の把握など、予算申請準備作業の指導。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物質・熱収支計算用のPro ii やDesign ii などのエンジニアリングツールおよびデスクトップPC。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エスメラルダ製油所長の専属として、専任のプロジェクトチームメンバーおよび製油所幹部の指導を行う。省エネルギーチームは、その製油所のトップクラスの技術力を有するメンバーによって編成される。 専門用語は英語が通用するが、具体的な説明では西語通訳が必要。				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ エネルギー管理士 理由: 業務上必要とするため ・ 製油所での装置運転経験 理由: 業務上必要とするため						
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 300

記入日: 平成18年6月30日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 45 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月30日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 エネルギー (コード 617)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 製油所メンテナンス (現地公用語[ 西 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Procesamiento de Refineria			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: エネルギー		分野: 貧困対策		プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム		
中・小分類: ガス・石油		課題: 産業開発・雇用創出				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー・鉱山省 (現地公用語) Ministerio de Energia y Mina					
	2) 配属先名 (日本語) エクアドル石油公社 (現地公用語) Petroecuador(Petroindustrial)					
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 北西 方向 380 Km エスメラルダ県エスメラルダ市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Petroecuador(エクアドル石油公社)はエクアドルの石油を扱う国営公社であり、採掘を担当するPetroproducción(石油生産公社)、精製を担当するPetroindustrial(石油精製公社)、輸送・販売を担当するPetrocomercial(石油商業公社)の3つの子会社を擁し、本要請は精製部門(Petroindustrial)の強化を目的として上げられたものである。Petroindustrialの2006年予算はUS\$177,943,404であり、従業員数は全部で1210名である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国営石油公社のペトロエクアドルエスメラルダ製油所は、国内唯一の総合製油所であり国内石油製品需要の大半を供給している重要な製油所である。長く続いた原油価格の低迷の為、新しい技術導入のみならず、設備保全対応が遅れており、エネルギー消費の無駄が目立つ。さらに、昨今原油価格が高騰し、その傾向が長期化する傾向にあることから、省エネルギー対策は急務の課題である。しかしながら、省エネルギー活動のような設備の解析や改善の経験がなく、省エネ活動、技術解析などの分野での指導が必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 製油所では、JETRO(日本貿易振興機構)により実施された省エネルギーFS(可能性調査)の結果を実行に移すべく、省エネルギー推進プロジェクトチームを結成することとしているが、基準となる活動の指導を行う。具体的には以下のとおり。 1. 用益(蒸気、燃料ガス、燃料油、フレアー)設備の制御システム、設備等の改善策の提案。 2. 各装置の新技术導入等の検討。 3. 設備投資額算定、省エネルギー効果の把握、予算申請準備作業の指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エスメラルダ製油所長の専属として、専任のプロジェクトチームメンバーおよび製油所幹部の指導を行う。省エネルギーチームは、その製油所のトップクラスの技術力を有するメンバーによって編成される。 専門用語は英語が通用するが、具体的な説明では西語通訳が必要。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ エネルギー管理士 理由: 業務上必要とするため ・ 製油所設備保全担当経験 理由: 業務上必要とするため					
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15-35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			